

平成30年度 近畿地区公立中学校  
修学旅行実施状況報告書

近畿地区公立中学校修学旅行委員会  
公益財団法人全国修学旅行研究協会

## 目 次

### 1. 実施状況について

- (1) 旅行時期について ..... P 1
- (2) 旅行日数について ..... //
- (3) 旅行実施方面について(月別) ..... P 2
- (4) 旅行実施方面について(府県別) ..... //
- (5) 旅行実施曜日について ..... P 3
- (6) 参加人員について ..... //
- (7) 旅行費用について(府県、行先別) ..... P 4
- (8) 旅行費用について(集約列車・独自の対比) ..... P 5
- (9) 旅行費用について(費用項目別対比) ..... //
- (10) 宿泊地について(府県、泊地別及び民泊利用) ..... P 6～11
- (11) 宿泊利用機関について ..... P 12～14
- (12) 宿泊施設の連泊について ..... P 15
- (13) 利用旅行会社について ..... //
- (14) 不参加生徒について ..... P 16、17

### 2. 主要交通機関について

- 主要、利用交通機関について ..... P 18

### 3. 航空機利用について

- 航空機を利用しなかった理由について ..... P 19

### 4. 旅行会社の選定について

- 旅行会社の選定について ..... P 19

### 5. 今後の旅行先について

- 今後の旅行先について ..... P 20

### 6. 民泊について

- (1) 民泊の利用状況と今後の利用予定について ..... P 21
- (2) 今後民泊利用を取りやめる理由について ..... P 22

### 7. 修学旅行中の安全対策について

- (1) 修学旅行中の危機管理マニュアルについて ..... P 23
- (2) マニュアルに想定されている災害などについて ..... P 23、24
- (3) マニュアルに想定されている場面について ..... P 25
- (4) 生徒への安全対策指導・徹底の方法について ..... P 25
- (5) 災害発生時の保護者への連絡について ..... P 26

### 8. 本年度修学旅行について他校に紹介したい活動や取組、関係機関への要望等

- ..... P 27～29

平成30年度 回答状況について

(単位:校数)

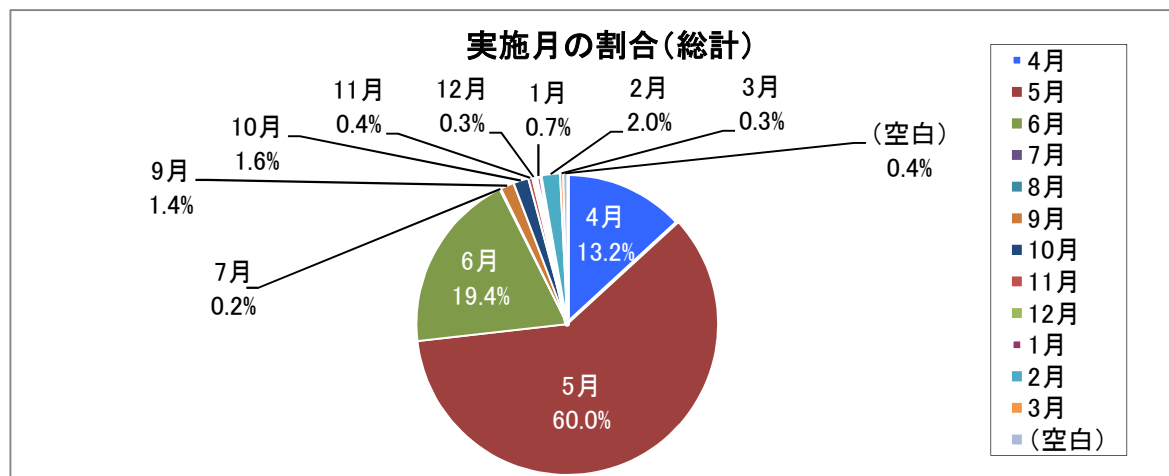
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計
対象校	96	96	102	330	258	109	131	74	1,196
提出校数(実施校のみ)	96	93	100	328	258	95	131	74	1,175
実施なし校		3	2			1			6
提出総数	96	96	102	328	258	96	131	74	1,181
回答率	100.0%	100.0%	100.0%	99.4%	100.0%	88.1%	100.0%	100.0%	98.7%

1.平成30年度 実施状況について

1-(1) 旅行実施時期について(月別・県別)

(単位:校数)

出発月	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	構成比
4月	62	6	10	5	57		2	13	155	13.2%
5月	18	62	78	180	172	64	86	45	705	60.0%
6月	15	2	8	125	26	6	37	9	228	19.4%
7月							1	1	2	0.2%
8月									0	0.0%
9月				7	2	5	2	1	17	1.4%
10月		1	1			17			19	1.6%
11月		3	1					1	5	0.4%
12月				1		3			4	0.3%
1月		1		2			1	4	8	0.7%
2月		15	2	4			2		23	2.0%
3月	1	3							4	0.3%
(空白)				4	1				5	0.4%
合計	96	93	100	328	258	95	131	74	1,175	100.0%



1-(2) 旅行日数について

(単位:校数)

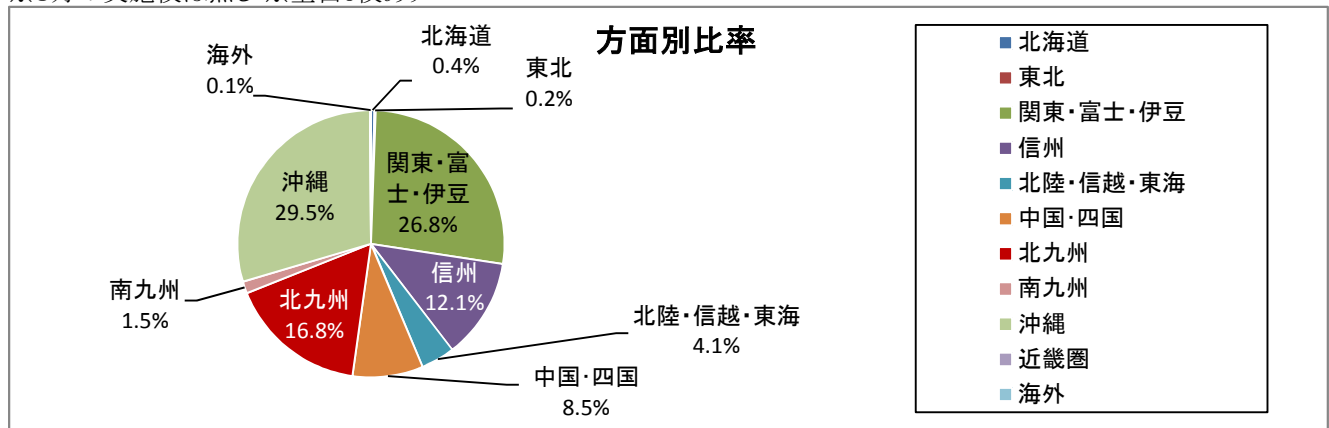
旅行日数	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	構成比
1泊2日								1	1	0.1%
2泊3日	96	81	93	323	256	88	129	72	1,138	96.9%
3泊4日		11	7			7	2	1	28	2.4%
5日以上		1							1	0.1%
(空白)				5	2				7	0.6%
合計	96	93	100	328	258	95	131	74	1,175	100%

1-(3) 旅行実施方面について(月別・方面別)

(単位:校数)

方面	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	構成比
北海道		5										5	0.4%
東北			1				1					2	0.2%
関東・富士・伊豆	27	222	33		9	18	2	1	1		1	314	26.8%
信州	7	77	26	1	3				4	21	3	142	12.1%
北陸・信越・東海	4	20	16	1	2		1		2	2		48	4.1%
中国・四国	3	66	26		3	1			1			100	8.5%
北九州	41	106	49									196	16.8%
南九州	1	15	1									17	1.5%
沖縄	72	194	76					3				345	29.5%
近畿圏												0	0.0%
海外							1					1	0.1%
総計	155	705	228	2	17	19	5	4	8	23	4	1,170	100.0%

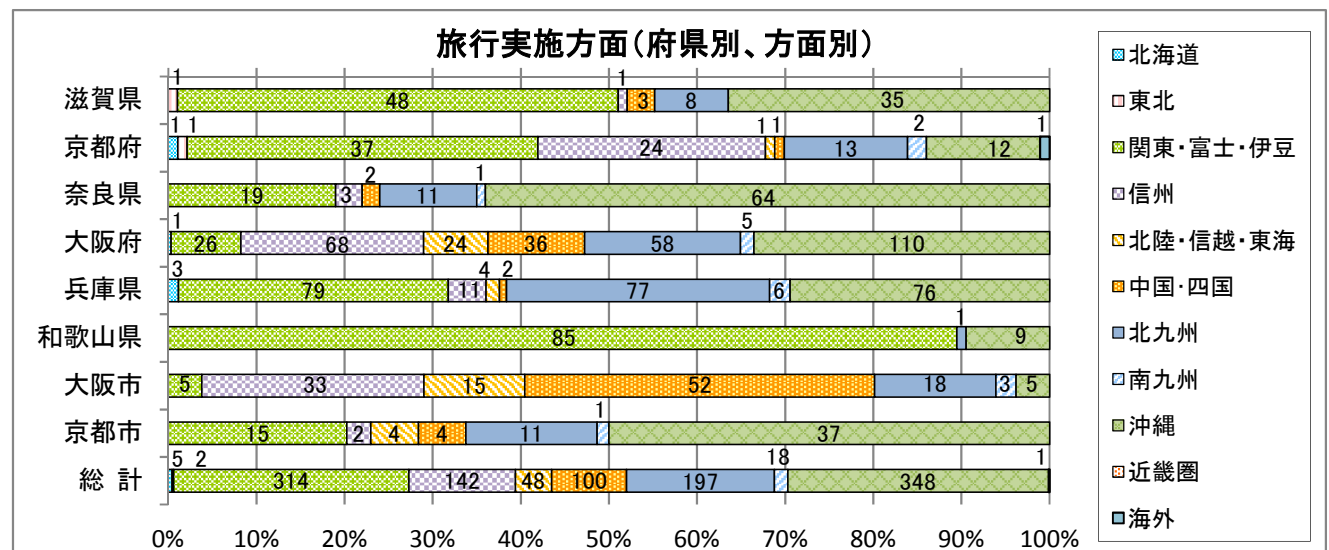
※8月の実施校は無し ※空白5校あり



1-(4) 旅行実施方面について(府県市別・方面別) ※実施方面空白1校を除く

(単位:校数)

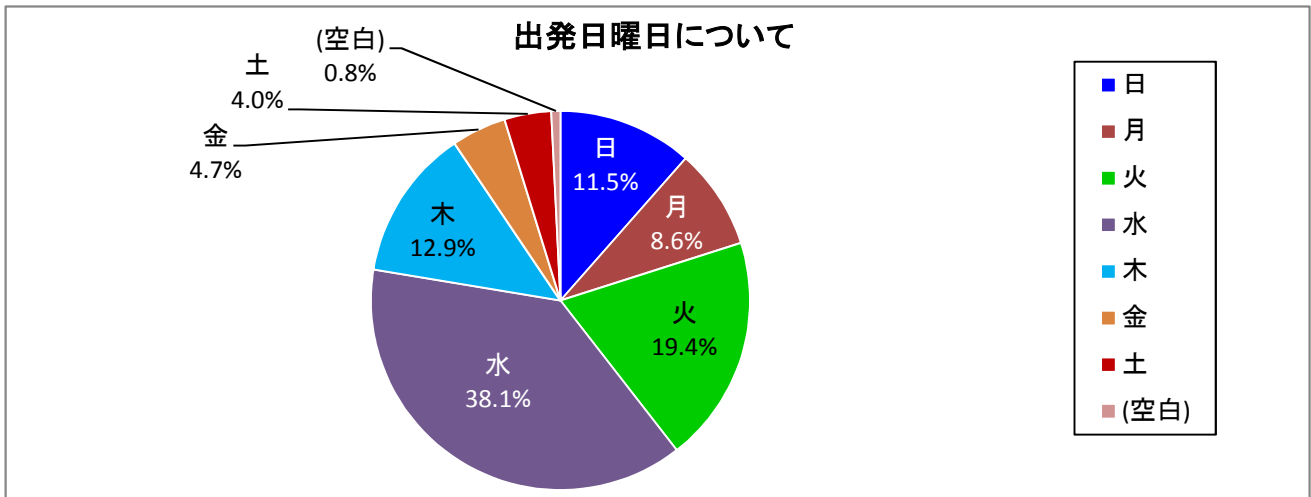
方面	本年度								総計	比率	昨年度		
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市			総数	比率	昨年差異
北海道				1	3				5	0.4%	8	0.7%	-0.2%
東北	1	1							2	0.2%	3	0.3%	-0.1%
関東・富士・伊豆	48	37	19	26	79	85	5	15	314	26.7%	330	27.7%	-1.0%
信州	1	24	3	68	11		33	2	142	12.1%	152	12.8%	-0.7%
北陸・信越・東海		1		24	4		15	4	48	4.1%	52	4.4%	-0.3%
中国・四国	3	1	2	36	2		52	4	100	8.5%	81	6.8%	1.7%
北九州	8	13	11	58	77	1	18	11	197	16.8%	211	17.7%	-0.9%
南九州		2	1	5	6		3	1	18	1.5%	24	2.0%	-0.5%
沖縄	35	12	64	110	76	9	5	37	348	29.6%	328	27.5%	2.1%
近畿圏									0	0.0%	2	0.2%	-0.2%
海外		1							1	0.1%	1	0.1%	0.0%
総計	96	93	100	328	258	95	131	74	1,175	100.0%	1,192		



1-(5) 旅行実施(出発日)の曜日について(府県市別・方面別)

(単位:校数)

曜日	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	構成比
日	8	11	9	60	20	10	8	9	135	11.5%
月	4	11	12	35	23	10	2	4	101	8.6%
火	7	11	18	26	82	31	38	15	228	19.4%
水	54	44	48	131	73	31	44	23	448	38.1%
木	20	13	12	37	31	6	18	15	152	12.9%
金	1	1	1	22	14	2	10	4	55	4.7%
土	2	2		12	13	5	10	3	47	4.0%
(空白)				5	2		1	1	9	0.8%
総計	96	93	100	328	258	95	131	74	1,175	100.0%

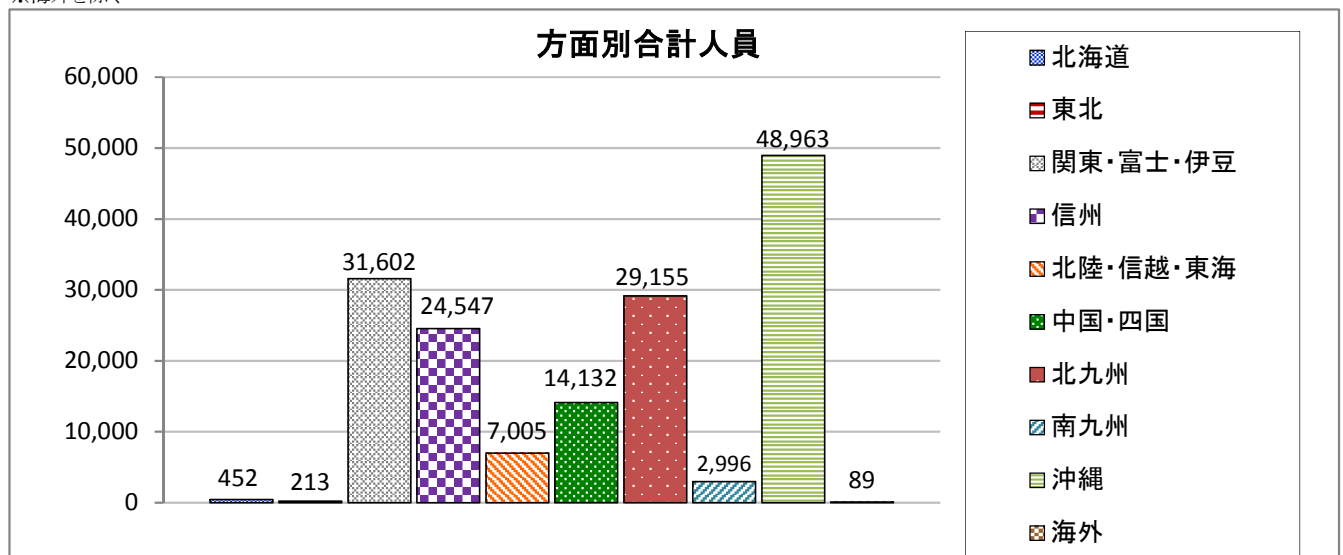


1-(6) 府県市別・方面別参加人員合計

(単位:人員)

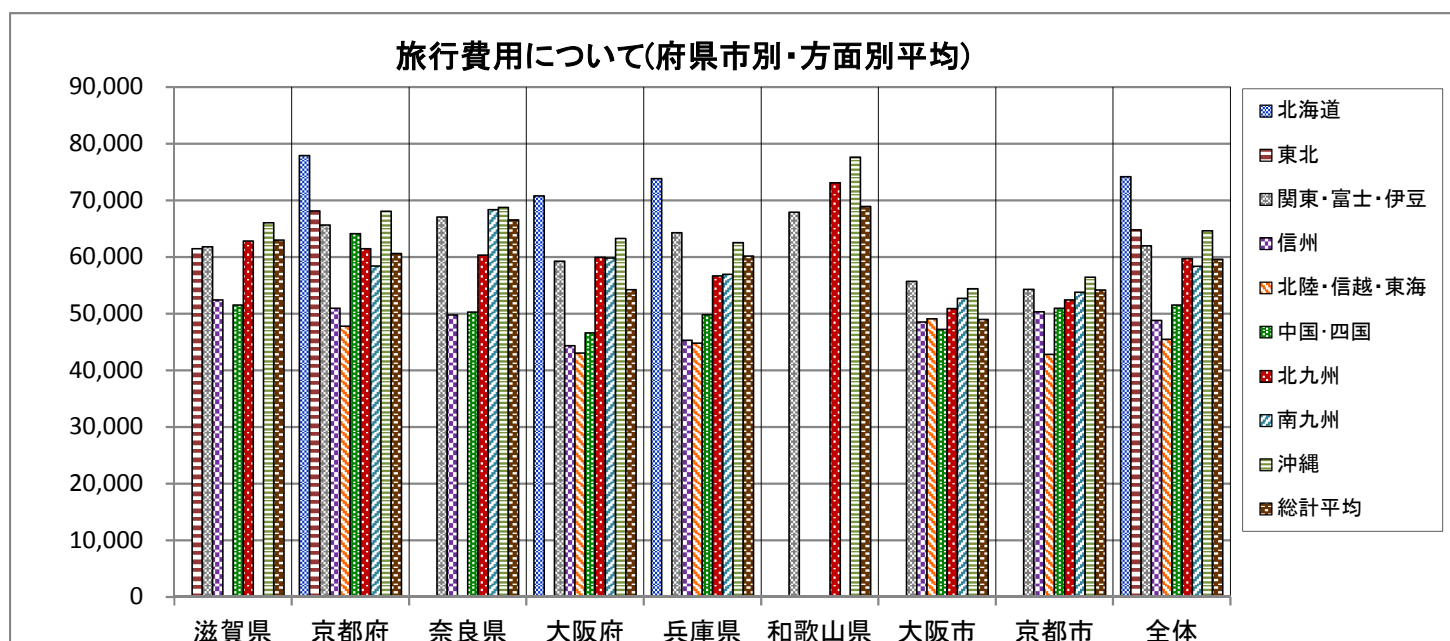
方面	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	方面別合計	構成比
北海道		145		143	164				452	0.3%
東北	168	45							213	0.1%
関東・富士・伊豆	6,706	3,472	2,277	4,416	7,241	5,284	564	1,642	31,602	19.9%
信州	294	3,714	788	11,669	2,047		5,878	157	24,547	15.4%
北陸・信越・東海		172		4,472	396		1,834	131	7,005	4.4%
中国・四国	375	20	346	5,957	453		6,692	289	14,132	8.9%
北九州	1,263	1,343	1,700	8,690	12,157	84	2,398	1,520	29,155	18.3%
南九州		319	151	879	1,230		299	118	2,996	1.9%
沖縄	4,996	1,506	6,457	18,012	11,016	407	491	6,078	48,963	30.8%
海外		89							89	0.1%
県別合計	13,802	10,825	11,719	54,238	34,704	5,775	18,156	9,935	159,154	100.0%

※海外を除く



1-(7) 旅行費用について 最高額、最低額、平均額 (府縣市別・方面別) (単位:円)

方面		滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	全体
北海道	最高額		77,919		70,805	78,383				78,383
	最低額		77,919		70,805	70,274				70,274
	平均額		77,919		70,805	73,835				74,186
東北	最高額	61,490	68,116							68,116
	最低額	61,490	68,116							61,490
	平均額	61,490	68,116							64,803
関東・富士・伊豆	最高額	75,500	79,841	89,637	67,893	74,919	85,489	65,996	66,292	89,637
	最低額	50,901	57,662	55,672	39,492	52,582	46,797	49,420	48,877	39,492
	平均額	61,797	65,653	67,035	59,265	64,273	67,912	55,699	54,318	61,994
信州	最高額	52,408	65,565	51,495	51,970	51,314		53,992	51,093	65,565
	最低額	52,408	32,892	48,873	38,511	42,371		41,764	49,539	32,892
	平均額	52,408	50,943	49,764	44,339	45,284		48,517	50,316	48,796
北陸・信越・東海	最高額		47,790		50,000	50,650		62,871	53,811	62,871
	最低額		47,790		32,839	38,444		38,778	26,061	26,061
	平均額		47,790		43,042	44,802		49,077	42,813	45,505
中国・四国	最高額	52,314	64,126	51,352	59,742	50,493		53,146	46,372	64,126
	最低額	50,789	64,126	45,162	35,724	49,168		23,974	43,303	23,974
	平均額	51,500	64,126	50,257	46,596	49,831		47,244	50,978	51,505
北九州	最高額	71,427	73,178	66,792	66,088	72,463	73,114	55,587	54,000	73,178
	最低額	57,476	52,892	54,566	49,489	48,892	73,114	44,492	47,731	44,492
	平均額	62,811	61,489	60,309	59,966	56,651	73,114	50,909	52,429	59,710
南九州	最高額		61,480	68,358	66,462	60,175		54,288	53,781	68,358
	最低額		55,334	68,358	54,800	52,180		50,000	53,781	50,000
	平均額		58,407	68,358	59,845	56,932		52,721	53,781	58,341
沖縄	最高額	73,621	72,723	115,610	86,427	76,654	85,471	55,000	57,887	115,610
	最低額	50,255	63,171	51,646	53,000	54,752	69,310	53,041	52,331	50,255
	平均額	66,058	68,077	68,781	63,248	62,565	77,599	54,415	56,437	64,648
総計	最高額	75,500	79,841	115,610	86,427	78,383	85,489	65,996	66,292	115,610
	最低額	50,255	32,892	45,162	32,839	38,444	46,797	23,974	26,061	23,974
	平均額	63,012	60,621	66,572	54,221	60,171	68,942	49,000	54,179	59,590



1-(8) 旅行費用について・集約列車・独自と平均旅行代金対比(主な運行方面)

(単位:円)

主要交通機関	関東・富士・伊豆	北九州	南九州	全体平均
①集約利用	60,633	54,589	56,230	57,151
②独自	66,642	59,266	62,680	62,863
差①-②	▲ 6,009	▲ 4,677	▲ 6,450	▲ 5,712

1-(9) 旅行費用について 平均額 (項目別・構成比)

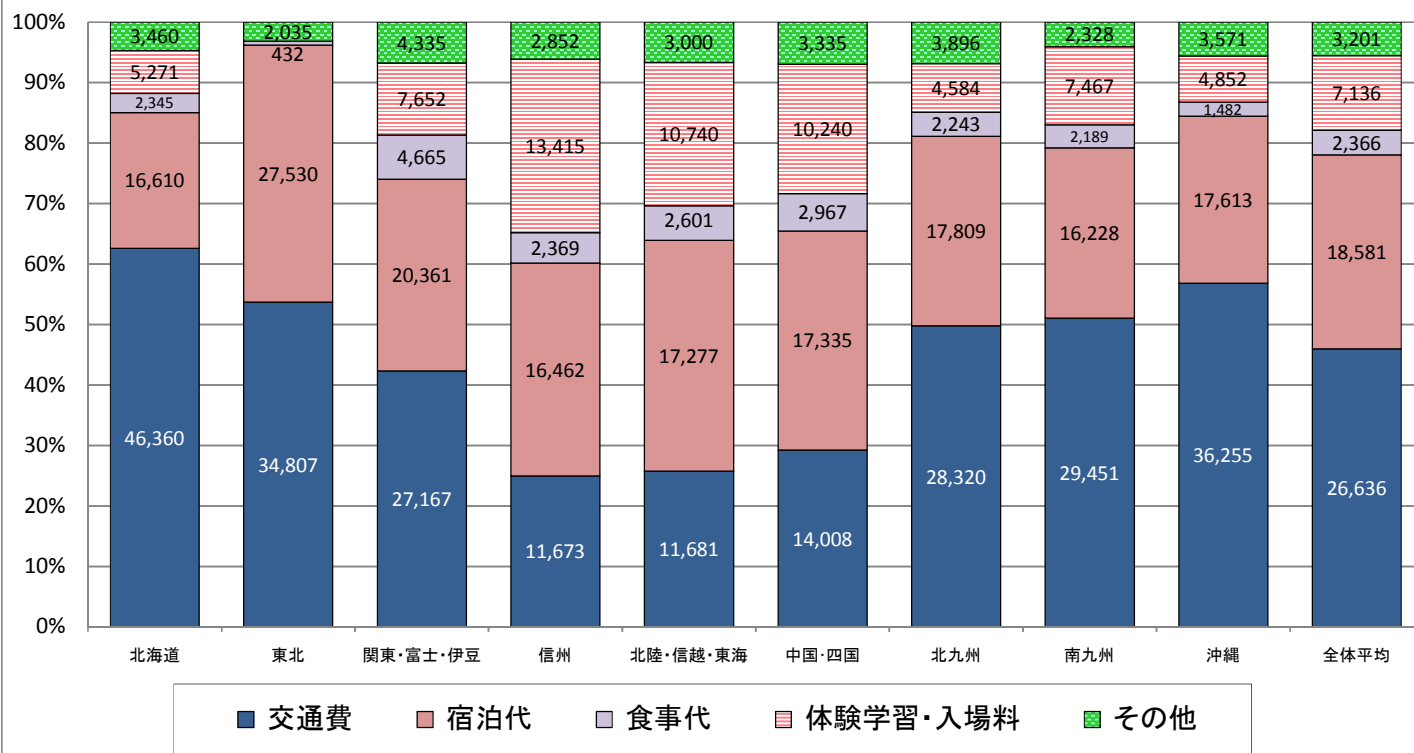
(単位:円)

	北海道	東北	関東・富士・伊豆	信州	北陸・信越・東海	中国・四国	北九州	南九州	沖縄	近畿	全体平均	構成比
交通費	46,360	34,807	27,167	11,673	11,681	14,008	28,320	29,451	36,255		26,636	46.0%
宿泊代	16,610	27,530	20,361	16,462	17,277	17,335	17,809	16,228	17,613		18,581	32.1%
食事代	2,345	432	4,665	2,369	2,601	2,967	2,243	2,189	1,482		2,366	4.1%
体験学習・入場料	5,271	0	7,652	13,415	10,740	10,240	4,584	7,467	4,852		7,136	12.3%
その他	3,460	2,035	4,335	2,852	3,000	3,335	3,896	2,328	3,571		3,201	5.5%
旅行費用合計	74,046	64,804	64,180	46,771	45,299	47,885	56,852	57,663	63,773		57,919	100.0%
全体に占める交通費の割合	62.6%	53.7%	42.3%	25.0%	25.8%	29.3%	49.8%	51.1%	56.9%		46.0%	

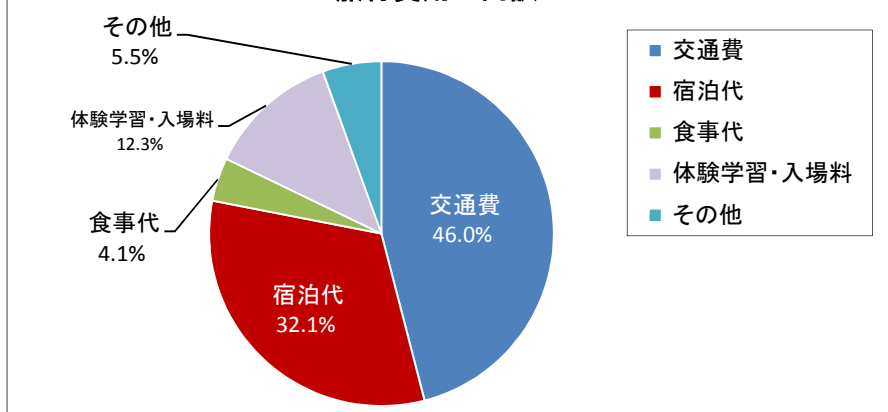
※海外コースは除く。近畿方面については実施1校のみのため、非掲載。

※「方面別旅費合計額」が1-(7)と異なるのは、本対象に「包括旅行代金」にて実施した学校を含まないため。

方面別旅行費用構成



旅行費用の内訳



## 1-(10) 宿泊地について(1泊目)

(単位:校数)

方面	都道府県	宿泊地	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	
北海道	北海道	美瑛町		1							1	
		倶知安町				1					1	
		札幌市					2				2	
		占冠村					1				1	
計			0	1	0	1	3	0	0	0	5	
東北	宮城県	南三陸町・登米市	1								1	
	福島県	天栄村		1							1	
計			1	1	0	0	0	0	0	0	2	
関東・富士・伊豆	群馬県	水上町				1			1		2	
	埼玉県	秩父市				1					1	
	千葉県	浦安市	21	5	2	3	28	21	1	1	82	
		千葉市	2	1	2	2		8			15	
		南房総市			1	1					2	
		成田市			1						1	
		館山市			1						1	
	東京都	江東区	1					3	6			10
		港区	1	7				5	3	1	17	
		新宿区		4	2	1	3	5			15	
		千代田区	1	4			7	5		1	18	
		台東区	1	4			3	4		1	13	
		大田区						1			1	
		中央区		1	2		7	4			14	
		品川区		2			3	3			8	
		文京区		2	1		3	3			9	
		豊島区	2	2			2	12			18	
	墨田区	3	4	2		7	8			26		
	神奈川県	三浦市					1					1
		横浜市			1			1	1			3
	山梨県	山中湖村	8				7	3		1	3	22
		富士河口湖町	2		2		6	3		2	3	18
	静岡県	鳴沢村					1					1
		伊豆高原	3									3
		伊東市			3						3	6
	計			45	36	20	24	78	84	5	15	307
信州	長野県	阿智村				4			3		7	
		茅野市		2		1			1		4	
		山ノ内町		12				7				19
		松本市			1	2						3
		小谷村		1		9				5		15
		安曇野市				1				1		2
		飯山市	1						6			7
		飯綱町							1			1
		信濃町		2						1		3
		長和町									1	1
		長野市					8	1		3		12
		松川町		1								1
		白馬村	1	5	1	29	1			5		42
		上田市			1							1
飯田市					10	2				12		
伊那市	1			1				4		6		
立科町		1		1				1	1	4		
計			3	24	3	66	11	0	31	2	140	
北陸・信越・東海	岐阜県	郡上市				11			11		22	
		高山市				5			2		7	
		飛騨市				2			1		3	
	新潟県	津南町						4				4
		妙高市							1			1
	富山県	朝日町				1			1			2
		南砺市		1								1
	石川県	富山市					1					1
		能登町					1					1
	福井県	小松市					2					2
美浜町						1					1	
愛知県	名古屋市								2		2	
三重県	桑名市									1	1	
	志摩市									1	1	
計			0	1	0	24	4	0	16	4	49	
中国・四国	岡山県	倉敷市			1						1	2
	広島県	広島市	1			1			1	1		4
		江田島市								2		2
		大崎上島町					2	1		5		8
		呉市					1			3		4
		尾道市					1			1		2
		福山市								2		2
		安芸太田町					1	1		3		5
		北広島町								1		1
宮島・廿日市					9					9		



1-(10) 宿泊地について(1泊目)

方面	都道府県	宿泊地	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	
中国・四国	鳥取県	倉吉市				1			1		2	
		鳥取市				1					1	
		湯梨浜町					1			2		3
	島根県	西ノ島町							1		1	
	山口県	萩市								1		1
		周防大島					4					4
	高知県	高知市				1	2			4		7
		安芸市					2			3		5
		大豊町					1			3		4
		芸西村・安田町・田野市・安芸市					1					1
		室戸市								1		1
		四万十市								1		1
	香川県	須崎市		1						1		2
		琴平町								2		2
	徳島県	三好市		1			3			5		9
		美馬市								1		1
	愛媛県	牟岐町・海陽町・美波町			1		2			2	2	7
		今治市					1			1		2
		松山市					1			3		4
			西条市				1			1		2
計			3	1	2	36	2	0	51	4	99	
北九州	熊本県	熊本市		1							1	
		天草市					1				1	
		八代市								1	1	
		南小国町								1	1	
	大分県	阿蘇市						1		1		2
		宇佐市								3	4	7
		人吉市						1		1	1	3
	佐賀県	日田市						1				1
		唐津市					4	5		1		10
	長崎県	嬉野市						2				2
		雲仙市					1					1
		佐世保市				2		6				8
		大村市		1								1
		松浦市			1	1	4				1	7
		島原市					1	1				1
長崎市		8	11	5	46	55	1	8	3	137		
南島原市						1				1	2	
五島市				1						1		
	壱岐市			2	3			3	1	9		
計			8	13	11	57	76	1	19	11	196	
南九州	宮崎県	小林市								1	1	
		宮崎市								1	1	
	鹿児島県	指宿市			1		1					2
		鹿児島市					1	2			1	4
		垂水市				1						1
		薩摩川内市		1								1
		南九州市					2					2
		鹿屋市						1				1
	霧島市						2			2		
計			0	2	1	4	5	0	0	3	15	
沖縄	沖縄県	うるま市	1		6	8	7				22	
		伊江村	1		1	2	1			8	13	
		恩納村	3		6	28	15	2	1	2	57	
		金武町	1		2	2					5	
		国頭村			2	1					3	
		今帰仁村		1	7	13	7		1		29	
		糸満市			7	5	4		1		17	
		沖縄市	1			1					2	
		東村				1					3	4
		読谷村	5	3	10	8	7			6	39	
		那覇市	4	2	1	2	2	1	1		13	
		南城市	2		3	12	6		1	5	29	
		北谷町	6			2	2				10	
		中城村					1				1	
		北中城村			1	2	2				7	
		本部町	2	1	9	15	10	4		10	51	
		名護市	5	2	6	6	9	1		2	31	
		渡嘉敷村	1			1					2	
		豊見城市	1		1						2	
		八重瀬町						1			1	
大宜味村									1			
宜野湾市	1		1						2			
計			34	11	63	109	74	8	5	37	341	
海外	オーストラリア	ケアンズ		1							1	
計			0	1	0	0	0	0	0	0	1	

## 1-(10) 宿泊地について(2泊目)

(単位:校数)

方面	都道府県	宿泊地	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	
北海道	北海道	札幌市		1			2				3	
		ニセコ				1					1	
		留寿都村					1				1	
計			0	1	0	1	3	0	0	0	5	
東北	宮城県	南三陸町・登米市	1								1	
	福島県	天栄村		1							1	
計			1	1	0	0	0	0	0	0	2	
関東・富士・伊豆	群馬県	みなかみ町					2				2	
	千葉県	浦安市	29	7	6	14	29	24	3	6	118	
		館山市	1								1	
		成田市			1						1	
		千葉市		1	5	6		8		1	21	
	東京都	江東区						2	5			7
		港区		6	1		8	4		3	22	
		新宿区	1	4	2	1	3	6			17	
		渋谷区					1				1	
		千代田区		5			7	5			17	
		台東区		4			2	1			7	
		大田区						1		1	2	
		中央区		1	3		7	4		1	16	
		品川区		2			4	3		1	10	
		文京区		2	1		2	3			8	
		江戸川区		1							1	
		豊島区		1			2	13			16	
	墨田区	1	3			4	7		1	16		
	神奈川県	横須賀市	100%									100%
		横浜市					1			2		3
山梨県	山中湖村	5		1	1	1					8	
	富士河口湖町					2	3			1	6	
静岡県	伊豆高原(伊東市)	7									7	
計			45	37	20	24	78	84	5	15	308	
信州	長野県	阿智村				4	1		5		10	
		茅野市		2		1			1		4	
		山ノ内町		12			7				19	
		松本市			1	6			1		8	
		小谷村		1		10	1		6		18	
		長和町								1	1	
		飯山市	3						4		7	
		信濃町		2					1		3	
		大町市					1				1	
		長野市					3		2		5	
		安曇野市					1				1	
		上田市			1						1	
		白馬村	1	6	1	28			6		42	
		飯田市					7				7	
		伊那市					31			2	33	
立科町		1				1		1	1	4		
計			4	24	3	91	11	0	29	2	164	
北陸・信越・東海	岐阜県	郡上市				9			9		18	
		高山市				5		3		8		
		飛騨市						1		1		
	新潟県	津南町					4				4	
		妙高市							1		1	
	富山県	立山市				3			1		4	
		朝日町				1					1	
		南砺町		1							1	
	石川県	富山市				2			2		4	
		能登町				3					3	
福井県	美浜町				1					1		
愛知県	名古屋市								2	2		
三重県	桑名市								1	1		
計			0	1	0	24	4	0	17	3	49	
中国・四国	岡山県	瀬戸内市			1						1	
		倉敷市								1	1	
	広島県	広島市						1			1	
		大崎上島町				3	1		4		8	
		江田島市	1			4			1		6	
		安芸太田町				1			3		4	
		福山市				1			1		2	
	宮島・廿日市				1			2		3		
	山口県	周防大島					5				5	
		萩市								1	1	
鳥取県	倉吉市					1			2	3		
	湯梨浜町								1	1		
	岩美町					2				2		

1-(10) 宿泊地について(2泊目)

方面	都道府県	宿泊地	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	
中国・四国	島根県	西ノ島町							1		1	
		高知県	高知市				1			2		3
	安芸市								6		6	
	大豊町					2					2	
	室戸市・東陽町					2					2	
	四万十市・三原村				1					1	2	
	須崎市				2				5	7		
	島根県	西ノ島町							1		1	
	徳島県	三好市、つるぎ町	1				3			9		13
		牟岐町、海陽町、美波町		1			2			2	2	7
	香川県	琴平町	1				1			3		5
		丸亀市					1					1
		坂出市					1					1
	愛媛県	今治市					1			1		2
西条市									1		1	
松山市						1			4	1	6	
計			3	1	2	35	2	0	51	4	98	
北九州	熊本県	阿蘇市					1		1		2	
		南関町					1				1	
		水俣市				1					1	
		天草市				1					1	
	福岡県	福岡市	1					2				3
		朝倉市、久留米市					1					1
	大分県	宇佐市						1		3	4	8
		人吉市			1							1
	佐賀県	唐津市				1						1
		唐津市・玄海町			1			8				9
		嬉野市		2				1				3
	長崎県	雲仙市					3					3
		佐世保市	1	4		2	16	1				24
		平戸市			1	2	2			1		6
		川棚町				1						1
		松浦市	5	3	3	17	18			5	2	53
		島原市				1				5		6
大村市			1								1	
長崎市			3	3	10	21			2	2	41	
南島原市					10	4			2	1	17	
五島市	1		1							2		
壱岐市			2	7				3	2	14		
計			8	13	12	57	75	1	22	11	199	
南九州	宮崎県	小林市・えびの市					1				1	
		指宿市				1			2		3	
	鹿児島県	鹿児島市		1				1				2
		南九州市								1		1
		出水市		1		1	1					3
霧島市				1	2					3		
計			0	2	0	3	5	0	3	0	13	
沖縄	沖縄県	うるま市	4		9	10	10	1			34	
		伊江村	4		3	12	8	1		9	37	
		恩納村	3		8	18	11		1	2	43	
		金武町	1		2	7	2				12	
		国頭村			1	1					2	
		今帰仁村	8	3	4	13	3		1		32	
		糸満市			4	1	3				3	11
		中城村				1						1
		東村	1			4					1	6
		読谷村	3	3	8	10	6			3	33	
		那覇市	1	4	1	3	9	5	1	6	30	
		南城市	7		4	9	3		1	2	26	
		北谷町	2				1	1				4
		北中城村			1	2	1					4
		本部町		1	11	9	13	1		8	43	
		名護市			3	7	3			3	16	
伊是名村				2						2		
大宜味村			3							3		
宜野湾市			1							1		
計			34	11	63	109	73	9	4	37	340	

## 1-(10) 民泊の利用状況(1泊目)

(単位:校数)

方面	都道府県	宿泊地	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計
東北	宮城県	南三陸町・登米市	1								1
	計		1	0	0	0	0	0	0	0	1
関東・富士・伊豆	埼玉県	秩父市				1					1
	群馬県	みなかみ町				1			1		2
	神奈川県	三浦市				1					1
	計		0	0	0	3	0	0	1	0	4
信州	長野県	長野市				6			2		8
		飯綱町						1			1
		白馬村				4			1		5
		松川村		1							1
		安曇野市				1			2		3
		伊那市				1			4		5
	飯田市				7	2		3		12	
	計		0	1	0	19	2	0	13	0	35
北陸・信越・東海	新潟県	妙高市							1		1
	富山県	朝日町				1			1		2
	岐阜県	郡上市				2			4		6
	計		0	0	0	3	0	0	6	0	9
中国・四国	鳥取県	鳥取市				1					1
		大崎上島町					1		3		4
	広島県	江田島市							2		2
		福山市							2		2
		北広島町					1		1		2
		安芸太田町				1	1		2		4
	徳島県	三好市	1				1		2		4
		美馬市							1		1
		美波町、牟岐町、海陽町							2	1	3
	高知県	芸西町、安田町、日野町、安芸市					1				
大豊町						1		3		4	
安芸市								1		1	
須崎市		1						1		2	
	計		2	0	0	5	3	0	20	1	31
北九州	大分県	宇佐市							2	3	5
	熊本県	阿蘇市・南小国町							1		1
		天草市					1				1
	佐賀県	唐津市				3	5		1		9
	長崎県	五島市			1						1
		平戸市			1						1
		松浦市			1		1	4		1	7
雲仙市						1				1	
	南島原市					1			1	2	
	計		0	0	3	7	9	0	4	5	28
南九州	宮崎県	小林市							1		1
	鹿児島県	南九州市				1					1
		垂水市			1						1
		鹿屋市						1			1
		薩摩川内市			1						1
	計		0	1	1	1	1	0	1	0	5
沖縄	沖縄県	伊江村	1		1	2	1			8	13
		金武町	1		2	2					5
		今帰仁村		1	3	4	3			1	12
		大宜味村								1	1
		東村				1				3	4
		読谷村	1	2	3	1	4			6	17
		南城市	2		2	2	4			5	15
		本部町			1	1	1			4	7
		中城村						2			2
		八重瀬町						1			1
		北中城村		2	1	1	1				5
		渡嘉敷村	1								1
		糸満市			3	1	1				5
うるま市	1		4	1	4				10		
	計		7	5	20	16	22	0	0	28	98
	1泊目合計		10	7	24	54	37	0	45	34	211

## 1-(10) 民泊の利用状況(2泊目)

(単位:校数)

方面	都道府県	宿泊地	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	
北海道	北海道	ニセコ				1					1	
	計		0	0	0	1	0	0	0	0	1	
東北	宮城	南三陸町・登米市	1								1	
	計		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
関東・富士・伊豆	群馬県	みなかみ町					2				2	
	神奈川県	横須賀市	1				2				3	
	山梨県	山中湖村	1								1	
	計		2	0	0	0	4	0	0	0	6	
信州	長野県	長野市				3			2		5	
		安曇野市							1		1	
		阿智村								1		1
		伊那市				3			2		5	
		飯田市				2			4		6	
		白馬村							2		2	
	計		0	0	0	8	0	0	12	0	20	
北陸・信越・東海	富山県	立山町				3			1		4	
		朝日町							1		1	
	石川県	能登町							1		1	
	福井県	美浜町							1		1	
岐阜県	郡上市							1		1		
	計		0	0	0	3	0	0	5	0	8	
中国・四国	鳥取県	倉吉市				1			2		3	
	広島県	廿日市市					1					1
		福山市					1			1		2
		江田島市					4			1		5
		安芸太田町					1			1		2
		大崎上島町					3	1		3		7
	山口県	周防大島				3					3	
	徳島県	三好市					2			5		7
		美波町、牟岐町、海陽町					1			2	1	4
高知県	安芸市								1		1	
	大豊町								2		2	
	四万十市、三原村			1							1	
	須崎市					1			5		6	
	計		0	0	1	17	1	0	21	1	41	
北九州	大分県	宇佐市					1		3	4	8	
	佐賀県	唐津市・玄海町			1	1	8					10
		玄海町										0
	長崎県	五島市			1		1					2
		雲仙市								1		1
		松浦市	5	3	3	17	18		5	2	53	
		平戸市			1	2	2		1		6	
熊本県	南島原市				10	4		2	1	17		
	天草市				1					1		
阿蘇市						1			1			
	計		5	3	6	31	35	0	12	7	99	
南九州	宮崎県	小林市・えびの市					1				1	
		霧島市					1				1	
	鹿児島県	出水市		1		1	1			1	4	
	南九州市							1		1		
	計		0	1	0	1	3	0	1	1	7	
沖縄	沖縄県	伊江村	4		3	12	8	1		9	37	
		糸満市			1	1	1				3	
		伊是名村				2					2	
		金武町	1		2	6	2				11	
		今帰仁村	8	2	2	12	3				27	
		大宜味村			3						3	
		東村	1			4				1	6	
		読谷村	2	2	2	5	4			1	16	
		名護市				1					1	
		南城市	7		3	8	2		1	2	23	
		国頭村			1						1	
		中城村				1					1	
		本部町		1	3	5	3	1		6	19	
		北中城村			1		1				2	
うるま市	3		5	5	4	1			18			
	計		26	5	26	62	28	3	1	19	170	
2泊目合計			34	9	33	123	71	3	52	28	353	

1-(1) 宿泊機関について

行先	都道府県	宿泊地区	機関名
北海道	北海道	上川郡美瑛町	ペンション分宿
		札幌市	クインテッサホテル札幌
			札幌パークホテル
			ホテルマイステイズ札幌アスペン
			民泊
		ニセコ町	民泊
		富良野市	ホテルベルヒルズ
留寿都村	ルスツリゾートホテル		
倶知安町	ホテルニセコアルペン		
勇払郡占冠村	星野リゾートマムファーム		
東北	福島県	岩瀬郡天栄村	ブリティッシュヒルズ
	宮城県	本吉郡南三陸町・登米市	民泊
神奈川県	神奈川県	三浦市	民泊
		横須賀市	民泊
		横浜市	新横浜プリンスホテル
			ホテルモントレ横浜
横浜テクノタワーホテル			
ローズホテル横浜			
群馬県	みなかみ町	民泊	
静岡県	伊東市(伊豆高原)	ペンション(分宿)	
	山中湖村	ペンション(分宿)	
千葉県	千葉県	浦安市	SPA&HOTEL舞浜ユーラシア
			浦安プライムホテル東京ベイ
			オリエンタルホテル東京ベイ
			サンルートプラザ東京
			シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル
			ディズニーアンバサダーホテル
			東京ディズニーセレブレーションホテル
			東京ベイ東急ホテル
			ヒルトン東京ベイ
			ホテルイースト21東京
			ホテルエミオン東京ベイ
			ホテルドリームゲート舞浜
		ラ・ジェント・ホテル東京ベイ	
		千葉市	アパホテル&リゾート東京ベイ幕張
			ホテルグリーンタワー幕張
			ホテルスプリングス幕張
		ホテルニューオータニ幕張	
		ホテルフランク	
		成田市	ホテルマイステイズプレミア成田
南房総市	小池荘		
東京都	東京都	江東区	東京スポーツ文化館
			東京ベイ有明ワシントンホテル
			ホテルイースト21東京
			ホテルサンルート有明
		江戸川区	パールホテル葛西
		大田区	大森東急REIホテル
			ホテルビスタ蒲田東京
		品川区	第一ホテル東京シーフォート
			ニューオータニイン東京
			ハートンホテル東品川
			ホテルサンルート品川シーサイド
		渋谷区	ホテルルートイン五反田
			渋谷東急REIホテル
		新宿区	イビス東京新宿
			新宿プリンスホテル
			新宿ワシントンホテル
			東京セントラルユースホステル
			日本青年館ホテル
			ホテルリステル新宿
			ホテルローズガーデン新宿
		リーガロイヤルホテル東京	
		墨田区	第一ホテル両国
			東武ホテルレナント東京
			パールホテル両国
			両国ビューホテル
		台東区	浅草ビューホテル
			上野ターミナルホテル
			カンデオホテルズ上野公園
			パールホテル両国
		中央区	ホテル京阪浅草
ユニゾン浅草			
銀座キャピタルホテル本館			
千代田区	スマイルホテル東京日本橋		
	住庄ホテル		
	パールホテル茅場町		
	KKRホテル東京		
千代田区	赤坂エクセルホテル東急		
	ダイヤモンドホテル		
	東京グリーンパレス		
	都市センターホテル		

行先	都道府県	宿泊地区	機関名	
関東 富士 伊豆	東京都	千代田区	ホテルグランドパレス	
			ホテルメトロポリタンエドモント	
			ホテルモントレ半蔵門	
		豊島区	サンシャインシティプリンスホテル	
			第一イン池袋	
			ホテルグランドシティ	
			ホテルベルクラシック東京	
		文京区	ホテルメトロポリタン	
			水道橋グランドホテル	
			東京ガーデンパレス	
			ホテル機山館	
		港区	赤坂陽光ホテル	
			グランドニッコー東京台場	
			品川東武ホテル	
			品川プリンスホテル	
			チサンホテル浜松町	
			東京グランドホテル	
			ヒルトン東京お台場	
			マロウドイン赤坂	
			ヴィラやまなみ他	
			シエモアニューちとせ他	
		山中湖ペンション村		
		山中湖村	リゾートインビークラブ他	
			富士緑の休暇村	
		鳴沢村	足和田ホテル	
		山梨県	富士河口湖町	河口湖パークホテル
				グリーンヒル中道他
				四季の宿富士山
				花水庭おおや
				光風閣くるわび
				フジ河口湖ドットコム
				フジプレミアムリゾート
				ペンション(分宿)
				ホテル湖龍
				ホテル美富士園
				民泊(分宿)
湯けむり富士の宿大池ホテル				
レイクランドホテルみづのさと				
安曇野市	民泊			
阿智村	鶴巻荘			
	昼神グランドホテル天心			
	不動温泉華菱			
	民泊			
	湯元ホテル阿智川			
	ユルイの宿恵山			
	リフレッシュinひるがみの森			
	花薫宿よし乃亭			
	民泊(南信州観光公社)			
	ユルイの宿恵山			
飯田市	民泊			
飯綱町	民泊			
伊那市	民泊			
上田市	リゾートイン菅平スイスホテル			
大町市	黒部観光ホテル			
小谷村	梅尾・丘の上ホテル・宮川			
	白馬アルプスホテル			
	ペンション分宿			
	ホテルグリーンプラザ白馬			
リゾートインヤマイチ				
信濃町	黒姫ライジングサンホテル			
新里・大岡地区	タングラム斑尾			
立科町	民泊			
	池の平白権高原ホテル			
茅野市	白樺リゾート池の平ホテル			
	亀屋ホテル			
長和町	八子ヶ峰ホテル			
長野市	ペンション(分宿)			
	いこいの村アゼリア飯綱			
	聖山パノラマホテル			
	民泊(大岡地区自治協議会)			
	民泊(しなの里山民泊の会)			
	ロイヤルホテル長野			
白馬村	カーサピアンカ五竜他			
	切久保館他			
	しらかば会(分宿)			
	信屋、静観、まるに旅館、望翠荘、扇屋			
	白馬アルパインホテル			
	白馬五竜とおみペンション分宿			
	白馬東急ホテル			
	白馬八方屋根学習旅行会			
	白馬ベルグランド・しろま荘・大根館			
	白馬ベルグランド・しろま荘・大根館			



行先	都道府県	宿泊地区	機関名	
北九州	長崎県	長崎市	i+Land nagasaki	
			稲佐山観光ホテル	
			エスペリアホテル長崎	
			大江戸温泉物語長崎ホテル清風	
			ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション	
			長崎IKホテル	
			長崎あぐりの丘高原ホテル	
			長崎シティホテルアネックス3	
			長崎スカイホテル	
			長崎につしようかん	
			長崎ブルースカイホテル	
			長崎ホテル異邦館	
			につしようかん新館梅松鶴	
			ビクトリア・イン長崎	
			ホテルJALシティ長崎	
			ホテルセントボール長崎	
			ホテル長崎	
			ホテルニュータンダ	
			ホテルニュー長崎	
			ホテルマリンワールド	
			ホテルモンテレ長崎	
			矢太樓	
			ルークプラザホテル	
			矢太樓南館	
			平戸市	民泊
	松浦市	民泊(松浦党の里)		
	松浦市・佐世保市・平戸市	民泊		
	南島原市	民泊(南島原ひまわり観光協会)		
	福岡県	朝倉市	六峰館	
	福岡市	ヒルトン福岡シーホーク		
	出水市	民泊		
	南九州	鹿児島県	指宿市	指宿海上ホテル
				指宿シーサイドホテル
				指宿フェニックスホテル
			鹿児島市	温泉ホテル中原別荘
鹿児島サンロイヤルホテル				
ベストウェスタンレンブランドホテル鹿児島リゾート				
ホテルタイセイアネックス				
鹿屋市			民泊	
霧島市			霧島国際ホテル	
			ホテル京セラ	
薩摩川内市		民泊		
垂水市		民泊		
南九州市		民泊		
宮崎県		小林市	民泊	
		小林市・えびの市	民泊	
	宮崎市	青島グランドホテル		
沖縄	沖縄県	伊江村	民泊	
		伊是名村	民泊	
		糸満市	サザンビーチホテル&リゾート沖縄	
			民泊	
		今帰仁村	民泊	
		うるま市	AJリゾートアイランド伊計島	
			ホテル浜比嘉島リゾート	
			民泊	
		うるま市/恩納村	民泊/沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	
		大宜味村	民泊	
		恩納村	沖縄市	オキナワグランメールリゾート
				沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ
				コンドミニアムホテルしまんちゅクラブ
				シェラトン沖縄サンマリーナリゾート
				プチホテルキーウエストクラブ
				プチリゾートなかどinn
				ベストウェスタン沖縄恩納ビーチ
				ペンション村
				ホテルみゆきビーチ
				ホテルムーンビーチ
				ホテルモンテレ沖縄スパ&リゾート
				みゆきハマバルリゾート
			リザンシーパークホテル谷茶ベイ	
		金武町	民泊(ネイチャーみらい館)	
		北谷町	ザ・ビーチタワー沖縄	
シーサイドホテルザ・ビーチ				
北中城村	EMウェルネスリゾートコストバスタ沖縄ホテル&スパ			
	民泊			
北中城村・沖縄市	民泊			
宜野湾市	ラグナガーデンホテル			
国頭村	オクマプライベートビーチ&リゾート			
	民泊			
渡嘉敷村	とかしくマリンビレッジ			

行先	都道府県	宿泊地区	機関名
沖縄	沖縄県	渡嘉敷村	民泊
		豊見城市	ホテルグランビューガーデン沖縄
		中城村	民泊
		中城村・北中城村	民泊
		今帰仁村	民泊
			リゾートホテルベルバライン
		名護市	沖縄サンコーストホテル
			オキナワマリオットリゾート&スパ
			ベストウェスタン沖縄幸喜ビーチ
			ホテルゆがふいんおきなわ
			ホテルリゾネックス名護
			民泊
		那覇市	COMMUNITY&SPA那覇セントラルホテル
			沖縄国際ユースホステル
			沖縄サンプラザホテル
			沖縄ホテル
			スマイルホテル沖縄那覇
			ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城
			南西観光ホテル
			ネストホテル那覇
			パシフィックホテル沖縄
			ホテルJALシティ那覇
			ホテルオーシャン那覇国際通り
			ホテルサン沖縄
			ホテルサンバレス球陽館
			ホテルチュウ琉球
		ロワジールホテル那覇	
		ロワジールホテル那覇イースト館	
		南城市	民泊
		東村	ユインチホテル南城
			民泊
		本部町	センチュリオンホテルアンドリゾートウィンテージ沖縄美ら海
			ホテルマインナウェルネスリゾートオキナワ
			ホテルモトブリゾート
			ホテルゆがふいんBISE
			マリンピアザオキナワ
			民泊
		八重瀬町	本部グリーンパークホテル
		読谷村	民泊
			ビーチリゾートモリマー
民泊			
	ロイヤルホテル沖縄残波岬		
	ホテルむら咲むら		
海外	オーストラリア	ケアンズ市	コロナアルクラブリゾート



## 1-(12) 宿泊施設の連泊数について

(単位:校数)

行先	連泊	単泊	実施校計	連泊率
北海道	0	5	5	0.0%
東北	2	0	2	100.0%
関東・富士・伊豆	180	134	314	57.3%
信州	69	73	142	48.6%
北陸・信越・東海	22	26	48	45.8%
中国・四国	20	80	100	20.0%
北九州	36	161	197	18.3%
南九州	0	18	18	0.0%
沖縄	78	270	348	22.4%
海外	1	0	1	100.0%
合計	408	767	1,175	34.7%

## 1-(13) 利用旅行会社について

(回答分のみ順不同)

- ・近畿日本ツーリスト関西
- ・阿淡交通社
- ・エイチ・アイ・エス
- ・JTB京阪トラベル
- ・JTB西日本
- ・近畿観光
- ・サントラベルサービス
- ・東武トップツアー
- ・奈良交通
- ・国際トラベル大阪
- ・南海国際旅行
- ・日本トラベルセンター
- ・国際観光案内所
- ・日本旅行
- ・農協観光
- ・阪急交通社
- ・名鉄観光サービス
- ・スカイウェイ
- ・ロイヤルツーリスト
- ・たびインターナショナル

1-(14)不参加生徒について

◆不参加生徒の有無

(単位:校数)

不参加生徒が	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計
いた	75	45	35	287	192	41	120	55	850
いなかった	21	48	35	41	68	54	11	19	297
計	96	93	70	328	260	95	131	74	1,147
いた:比率	78.1%	48.4%	50.0%	87.5%	73.8%	43.2%	91.6%	74.3%	74.1%

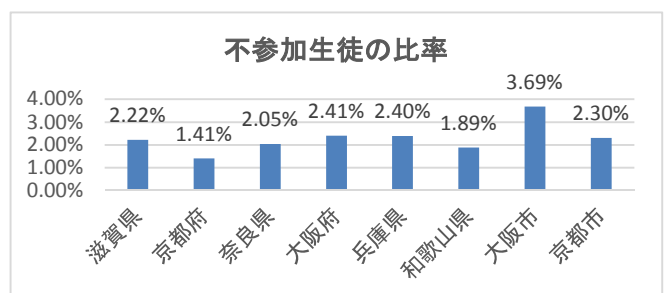
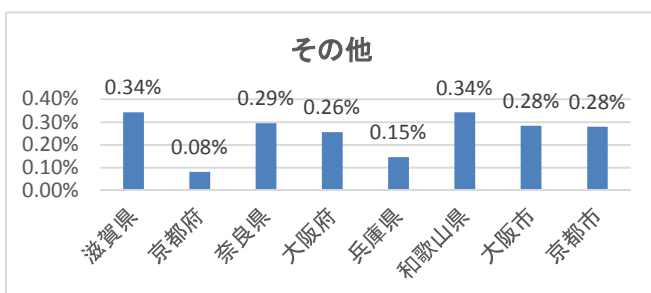
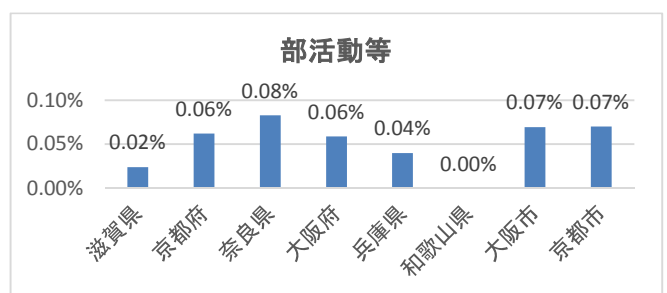
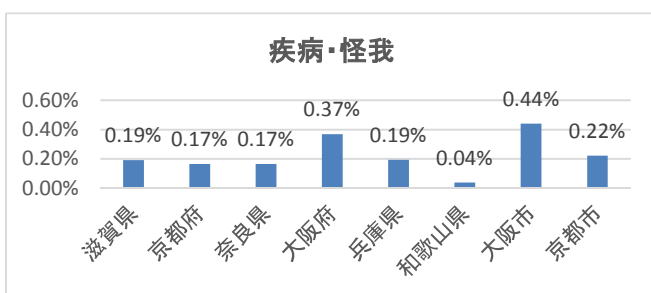
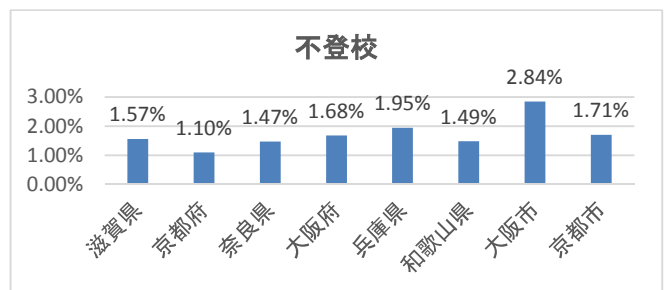
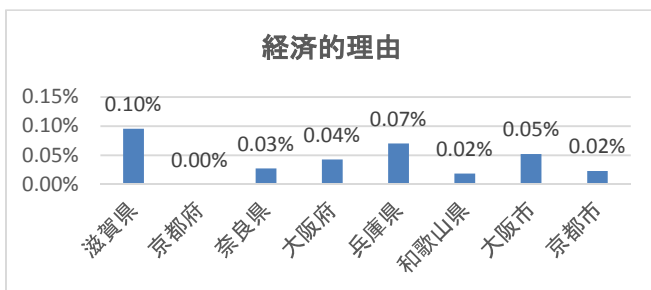
◆不参加生徒の理由

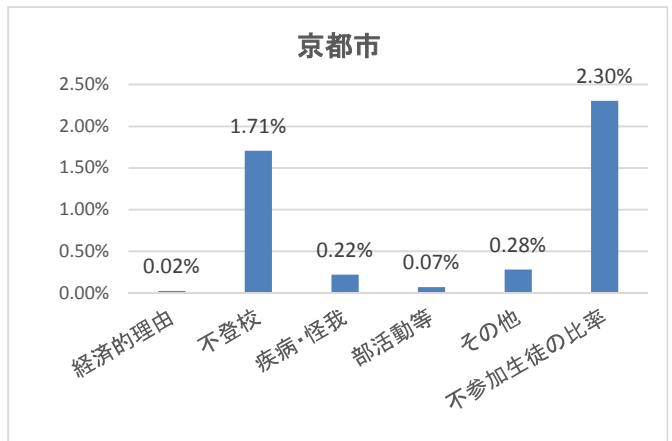
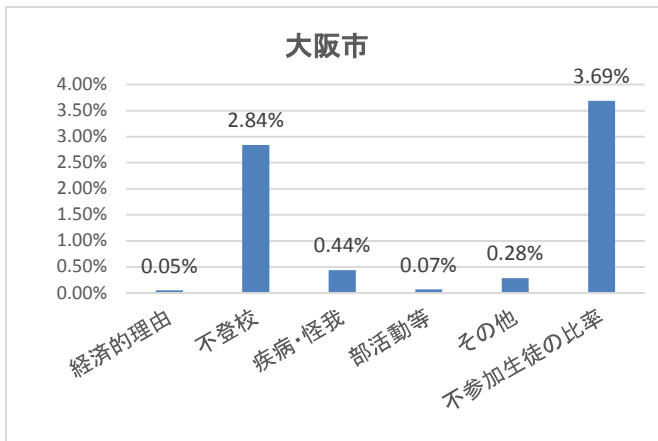
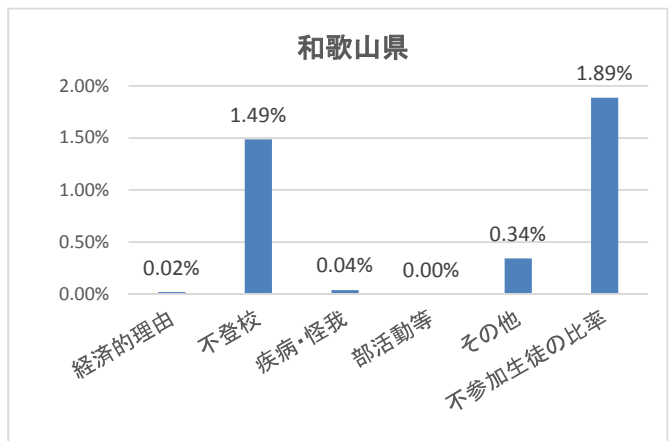
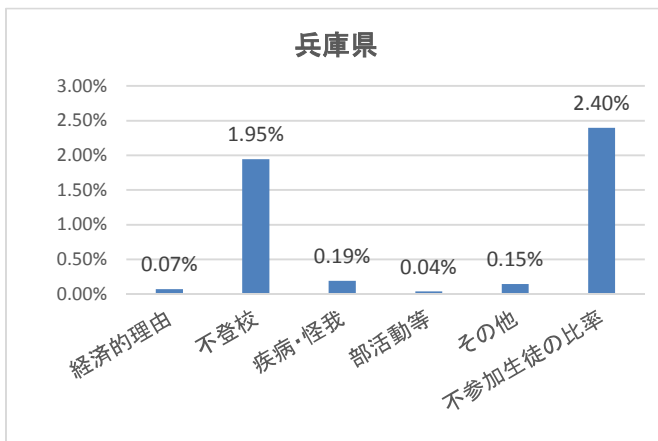
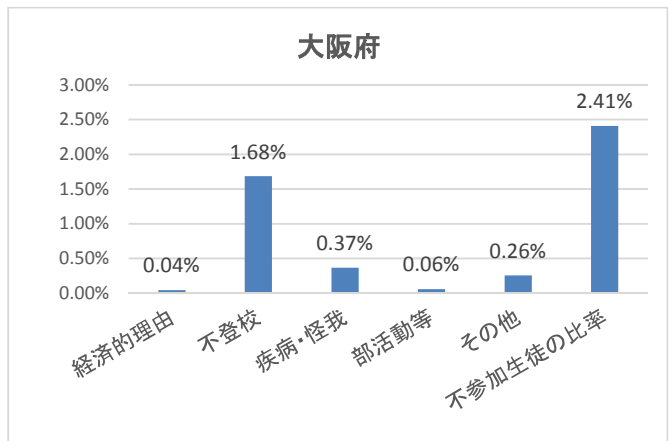
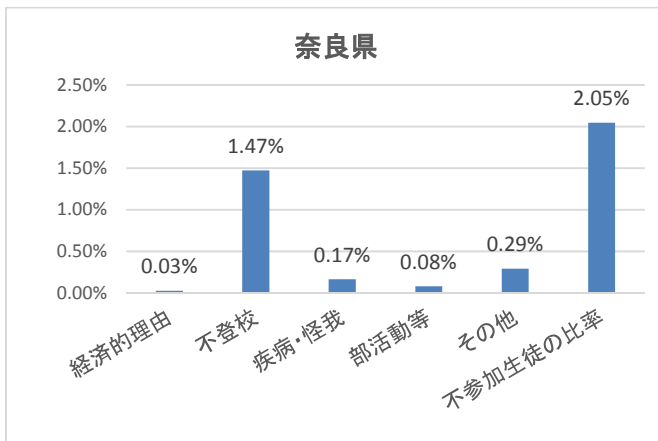
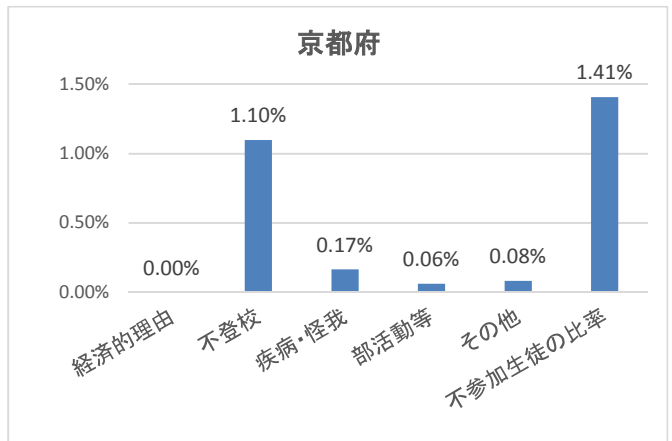
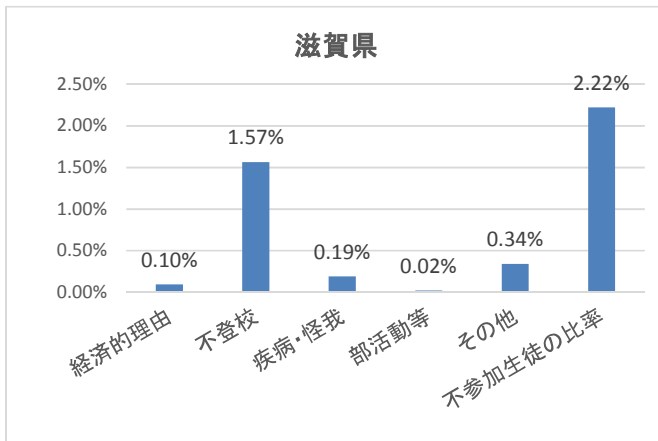
(単位:人員)

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計
経済的理由	12	0	3	22	23	1	9	2	72
不登校	196	106	160	856	634	78	491	146	2,667
疾病・怪我	24	16	18	187	63	2	76	19	405
部活動等	3	6	9	30	13	0	12	6	79
その他	43	8	32	130	48	18	49	24	352
不参加生徒数計	278	136	222	1,225	781	99	637	197	3,575
参加生徒	12,235	9,523	10,626	49,622	31,812	5,146	16,638	8,355	143,957
参加予定人員計	12,513	9,659	10,848	50,847	32,593	5,245	17,275	8,552	147,532

◆不参加生徒の理由別 比率 不参加理由/参加予定人員(不参加生徒+参加生徒)

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計
経済的理由	0.10%	0.00%	0.03%	0.04%	0.07%	0.02%	0.05%	0.02%	0.05%
不登校	1.57%	1.10%	1.47%	1.68%	1.95%	1.49%	2.84%	1.71%	1.81%
疾病・怪我	0.19%	0.17%	0.17%	0.37%	0.19%	0.04%	0.44%	0.22%	0.27%
部活動等	0.02%	0.06%	0.08%	0.06%	0.04%	0.00%	0.07%	0.07%	0.05%
その他	0.34%	0.08%	0.29%	0.26%	0.15%	0.34%	0.28%	0.28%	0.24%
不参加生徒の比率	2.22%	1.41%	2.05%	2.41%	2.40%	1.89%	3.69%	2.30%	2.42%





## 2. 主要交通機関について

集約列車の利用状況

(単位:校数)

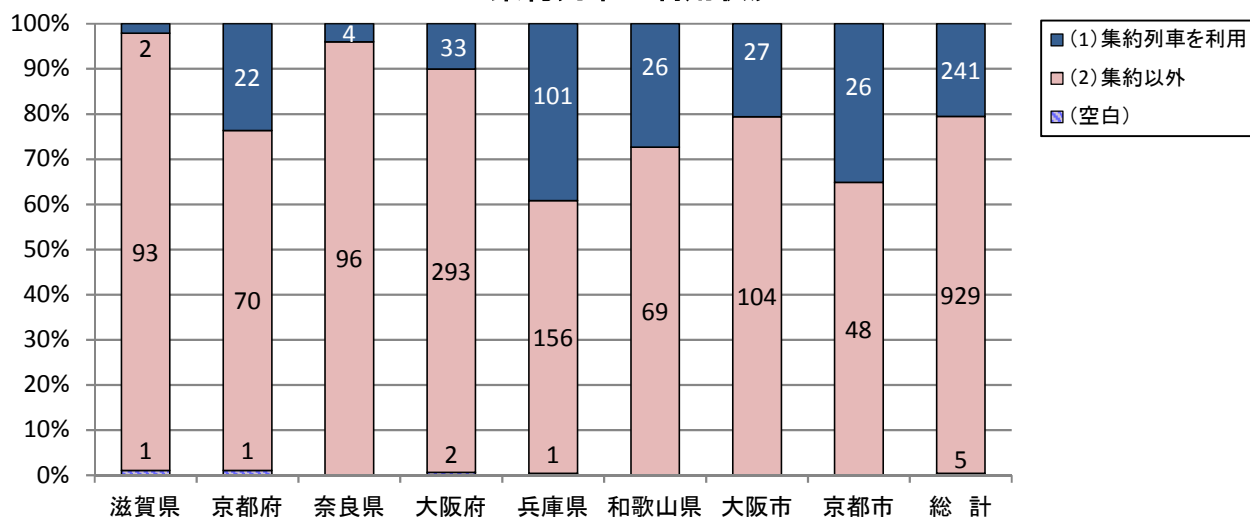
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	構成比
(1)集約列車を利用	2	22	4	33	101	26	27	26	241	20.5%
(2)集約以外	93	70	96	293	156	69	104	48	929	79.1%
(空白)	1	1		2	1				5	0.4%
総計	96	93	100	328	258	95	131	74	1,175	100.0%
集約列車の利用比率	2.1%	23.7%	4.0%	10.1%	39.1%	27.4%	20.6%	35.1%	20.5%	

利用交通機関

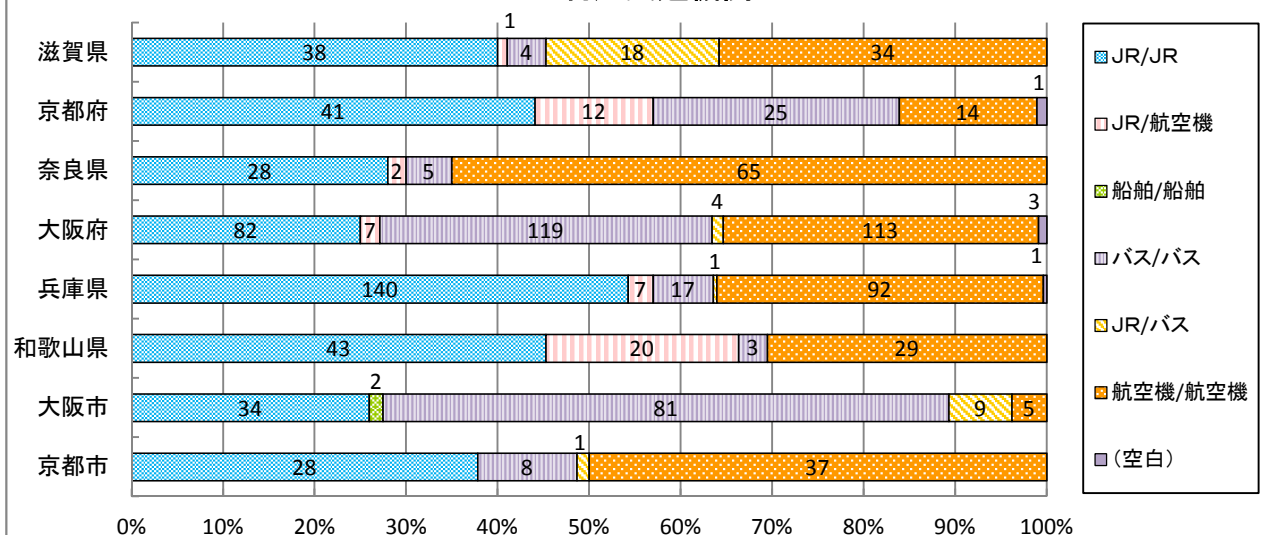
(単位:校数)

往路・復路/復路・往路	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計	構成比
J R/J R	38	41	28	82	140	43	34	28	434	37.0%
J R/航空機	1	12	2	7	7	20			49	4.2%
船舶/船舶							2		2	0.2%
バス/バス	4	25	5	119	17	3	81	8	262	22.3%
J R/バス	18			4	1		9	1	33	2.8%
航空機/航空機	34	14	65	113	92	29	5	37	389	33.1%
(空白)		1		3	1				5	0.4%
総計	95	93	100	328	258	95	131	74	1,174	100.0%

### 集約列車の利用状況



### 利用交通機関



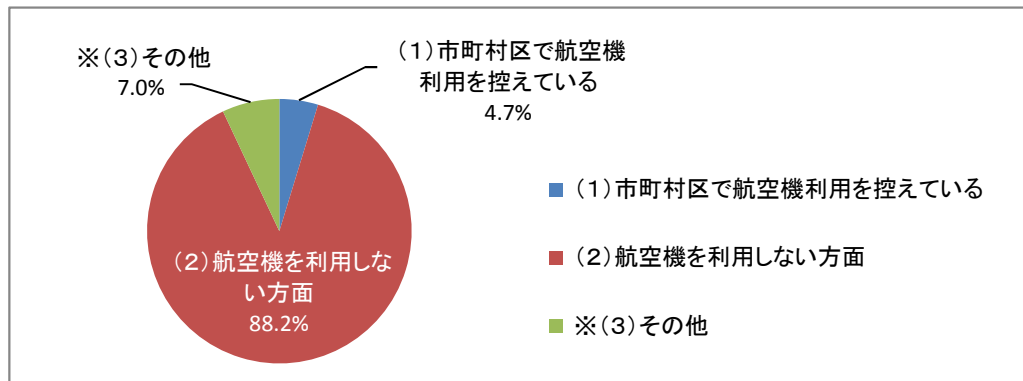
### 3.航空機利用について

設問2の利用交通機関で航空機を利用しなかった理由

(単位:校数)

選定方法	校数	割合
(1)市町村区で航空機利用を控えている	50	4.7%
(2)航空機を利用しない方面	930	88.2%
※(3)その他	74	7.0%
合計	1,054	100.0%

※割合は回答数1,054に対する割合



※(3)その他のコメント(抜粋)

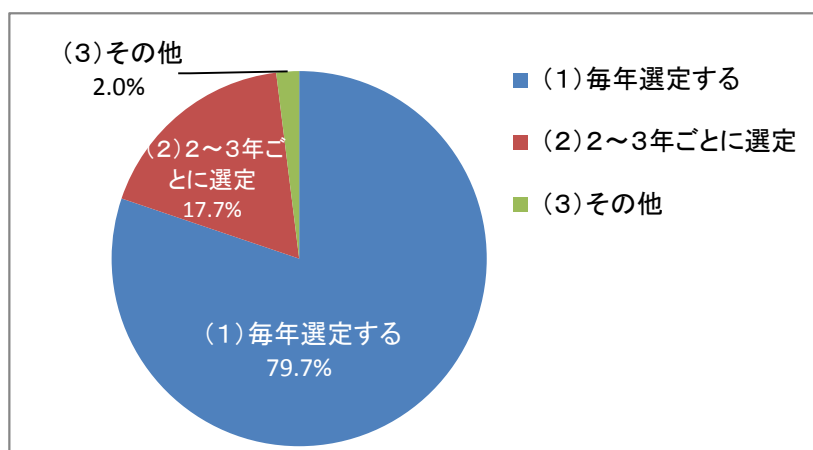
- ・安全面を考慮
- ・空港まで遠い
- ・費用が高くなる
- ・全員同じ便に乗れないから
- ・時間に拘束されるから
- ・校長判断
- ・必要性を認めない
- ・地域連合で同じ方面に行っている(航空機を利用しない方面)
- ・病気により搭乗できない生徒がいたから
- ・希望便が予約できなかった

### 4.修学旅行実施旅行会社の選定について

(単位:校数)

選定方法	校数	割合
(1)毎年選定する	936	79.7%
(2)2~3年ごとに選定	208	17.7%
(3)その他	23	2.0%
(空白)	8	0.7%
合計	1,175	100.0%

※割合は回答数1,175に対する割合



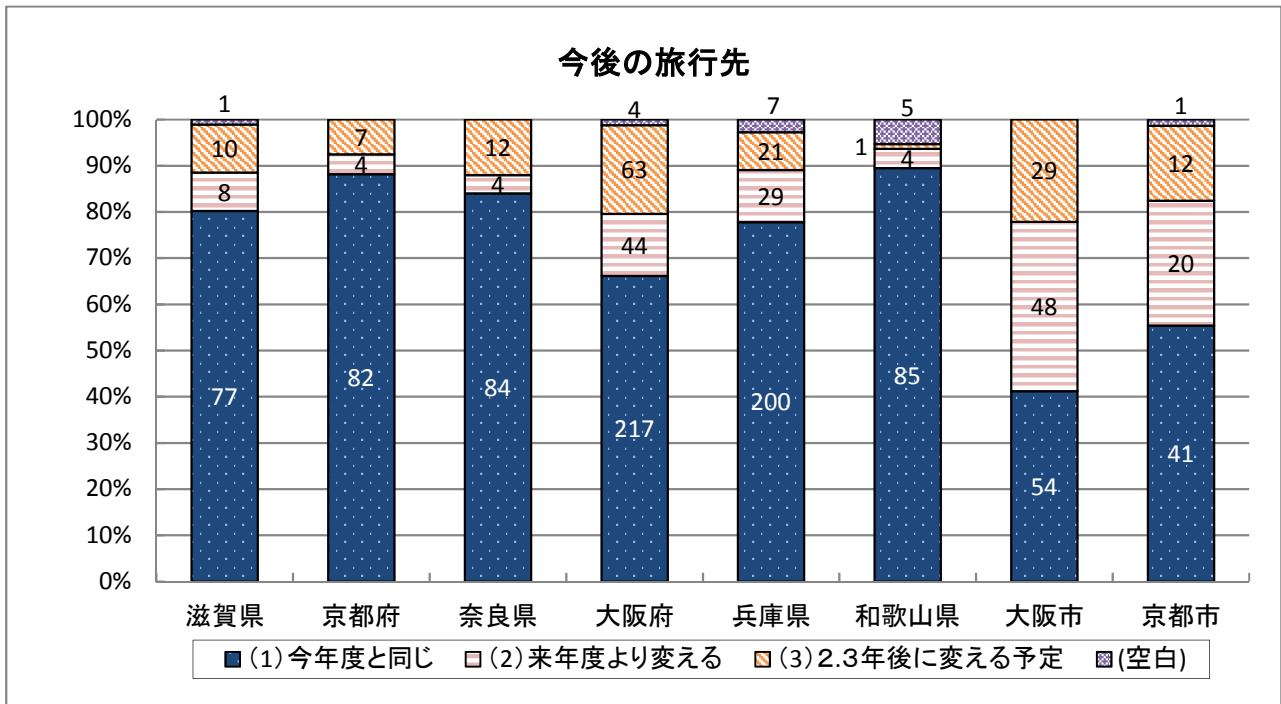
※(3)その他のコメント

- ・4~5年に一度選定
- ・県修学旅行団にて選定
- ・必要に応じて
- ・地元校長会にて指定(選定)
- ・不備が無ければ継続

5. 今後(数年内)の旅行先についてお聞かせください。

(単位:校数)

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計
(1)今年度と同じ	77	82	84	217	200	85	54	41	840
(2)来年度より変える	8	4	4	44	29	4	48	20	161
(3)2,3年後に変える予定	10	7	12	63	21	1	29	12	155
(空白)	1	0	0	4	7	5	0	1	18
総計	96	93	100	328	257	95	131	74	1,174



◆上記で(2)(3)と回答校の変更後の行先予定(複数回答あり)

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	総計
北海道			1						1
東北									0
関東・富士・伊豆	5		2	3	9	3	2	1	25
信州				8			4		12
北陸・信越・東海				5	1		4		10
中国・四国				10	1		21		32
北九州	2	2	1	9	5		4	1	24
南九州		3	1	5	5		3		17
沖縄	4	1	4	12	5		2	1	29
近畿圏							1		1
海外									0
(空白)	9	6	9	57	23	2	40	29	175

## 6. 「民泊」について

### (1) 民泊を利用したか

#### □府県別利用状況

(単位:校数)

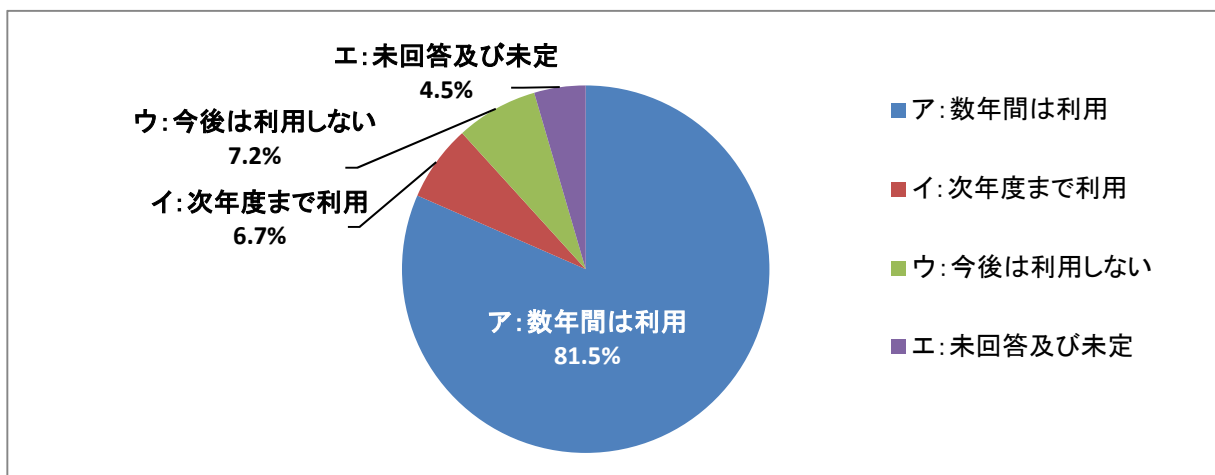
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計	割合
利用した	51	17	59	206	117	3	92	48	593	50.5%
利用しなかった (空白)	45	75	39	116	136	90	39	26	566	48.2%
合計	96	93	100	328	258	95	131	74	1,175	100.0%
平成29年利用数	55	20	58	196	109	2	91	42	573	103.5%

←前年比

#### □民泊利用校における今後の利用予定

(単位:校数)

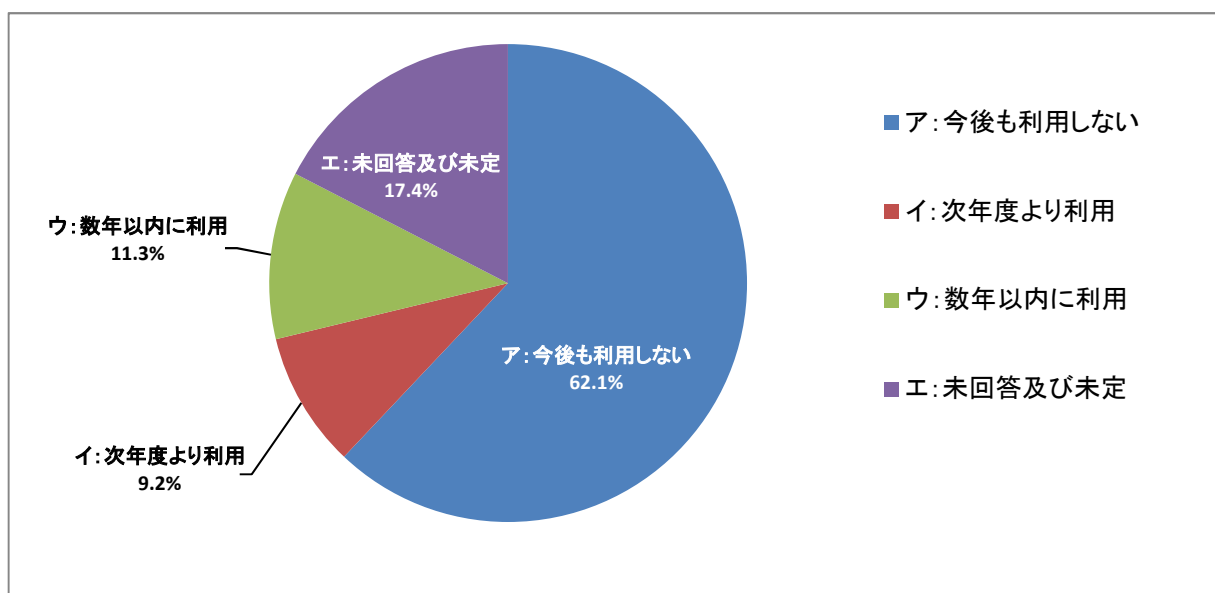
	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計	割合
ア:数年間は利用	40	16	52	173	86	2	75	42	486	81.5%
イ:次年度まで利用	1		4	10	13	1	7	4	40	6.7%
ウ:今後は利用しない	8	1	4	14	10		5	1	43	7.2%
エ:未回答及び未定	2		2	9	8		5	1	27	4.5%



#### □利用なし校における今後の利用予定

(単位:校数)

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計	割合
ア:今後も利用しない	23	56	23	59	84	73	15	12	345	62.1%
イ:次年度より利用	3	3	2	13	12		10	8	51	9.2%
ウ:数年以内に利用	7	2	6	23	15		8	2	63	11.3%
エ:未回答及び未定	12	4	8	21	25	17	6	4	97	17.4%



## (2) 設問6(1)の民泊利用校で、今後は「次年度まで利用」または「今後は利用しない」と回答した学校の理由

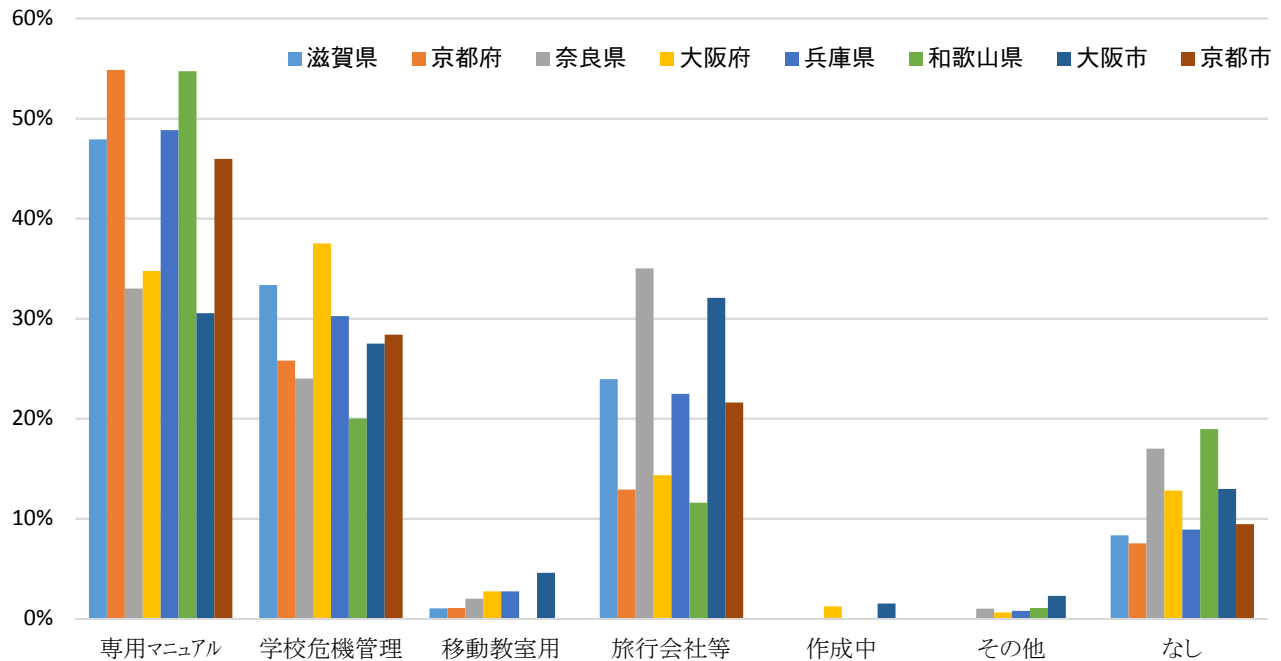
- ・ ①SNS上でのトラブルがあったことで慎重になっている ②民泊のメリットはあるが、班別活動の時間が制約されるため
- ・ ①受け入れ体制について、高齢化に伴う民家の確保が難しいと聞くため ②緊急事態における引率責任
- ・ ①次年度のみ利用しない ②アレルギー対応の生徒が多く、対応できない状況があるため
- ・ ①少人数で分宿するより、学年全体で過ごさせたいから ②民泊翌日の寝不足等体調不良を防ぎたいため
- ・ 民家間に対応の差がある ②民家体験が生徒のニーズに合わない
- ・ H32年度は民泊を予定。その成果によって検討する予定
- ・ ア〜ウに該当なし:毎年生徒の実態・学年団の意向を持って内容を決定しているので民泊するかしないかは、毎年度検討している
- ・ 沖縄への旅行は高額になることと航空機の予約が取りにくい実施方面を変更した
- ・ 該当学年の意向を優先するため、年度ごとで変わる
- ・ 各学年ごとに方面を選定するので、学年によって利用したりしなかったりする
- ・ 課題について検討中
- ・ 学校統廃合のため未定
- ・ 関東方面に変更し民泊の情報がありなく、その意義を見出すことができないため
- ・ クラス単位での分宿を実施するため
- ・ 現地の文化や生活に直接かかわれることでより沖縄のことに知ることができる
- ・ 今後の訪問先(河口湖や新浦安)で民泊できる条件が整っていないため
- ・ 支援学級在籍生徒に対し、個人の家庭では対応しきれないため
- ・ 次々年度はクラス分宿(ペンション泊)で予定しているが、3年後には民泊に戻す可能性あり。H32年度は配慮を要する生徒が多いためクラス分宿
- ・ 実施方面が変更されることと、アレルギー対応などの問題で、利用しないことに決定
- ・ 次年度以降継続を含めて見直しするため
- ・ 次年度以降は未定
- ・ 次年度は実施方面を変更するため
- ・ 次年度は利用せず、平成32年度利用する
- ・ 修学旅行の若干の方面変更をしたため
- ・ 集団づくり(学級・学年)の観点から、民泊ではその効果が得られないと考えたため
- ・ 宿舎の関係があるのでなんとも言えない。民泊自体にも課題がある
- ・ 食事等の状況に違いが出る事を危惧すると、学校等の取組を重視したいため
- ・ 諸事情により平成32年度は民泊を利用しない
- ・ 身体的に配慮を要する生徒が在籍しており、行程に工夫が必要なため
- ・ 生徒指導面で一つの宿で対応するため
- ・ 生徒数が多く、宿泊先の確保が難しい
- ・ 生徒の実態を考慮して判断する
- ・ 生徒の身体面への配慮
- ・ 生徒の様子(身体的に心配な点があり民泊対応が難しい場合等)によっては、変更する可能性あり
- ・ 全体の行程を計画する上で民泊するか否かは当該学年で検討し、決定している
- ・ 当該学年の意向を重視する
- ・ 東京へ行き先が変わるから
- ・ 特別な支援を必要とする生徒への対応、食物アレルギーへの対応、災害を含む危機対応について不安を感じる
- ・ 年度初めの学級集団づくりに適さない
- ・ 分宿のため管理上やや問題があるため
- ・ 平和学習の内容・自然体験の場所・移動時間等を総合的に検討し、今後は利用しない方向となった
- ・ 変更した方面には民泊出来る環境がないため
- ・ ペンションなどを利用する計画
- ・ 方面の変更のため
- ・ 方面変更に伴う
- ・ 他の宿泊施設との距離が課題(移動に時間がとられる)
- ・ 本校生徒の生活様態と民泊先のスタイルに大きな差はないため
- ・ 民泊が広域になり生徒の情報不足と宿の格差があった
- ・ 民泊毎に食事や部屋に差があるため
- ・ 民泊の管理面に疑問、旅行先変更に伴う変更
- ・ 民泊を利用するしないは、学年裁量となっている
- ・ 来年度は実施するが、再来年は体調面で配慮を要する生徒が多いため
- ・ 来年度は利用しないが、その後は未定。生徒の様子(特別支援学級の人数や状態)による



## 7.修学旅行中の安全対策について

### (1) 危機管理マニュアルについて(複数回答)

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計	割合
ア 修学旅行専用マニュアル	46	51	33	114	126	52	40	34	496	42.2%
イ 学校危機管理マニュアル	32	24	24	123	78	19	36	21	357	30.4%
ウ 移動教室用マニュアル	1	1	2	9	7	0	6	0	26	2.2%
エ 旅行会社等のマニュアル	23	12	35	47	58	11	42	16	244	20.8%
オ 現在作成中	0	0	0	4	0	0	2	0	6	0.5%
カ その他	0	0	1	2	2	1	3	0	9	0.8%
キ 作成していない	8	7	17	42	23	18	17	7	139	11.8%

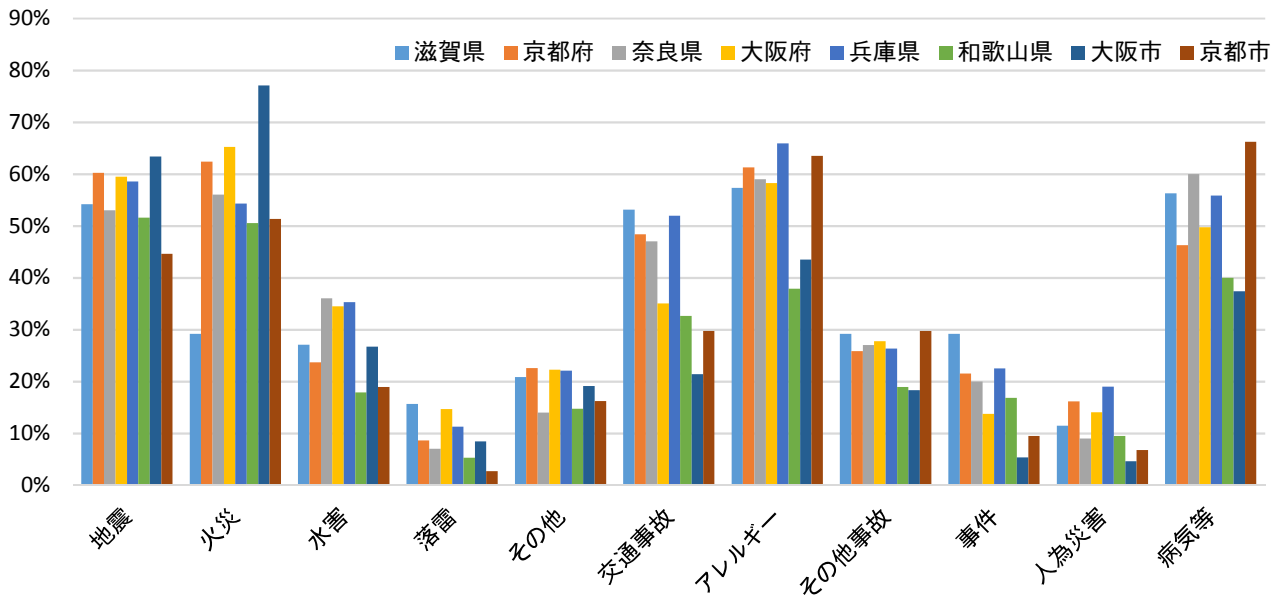
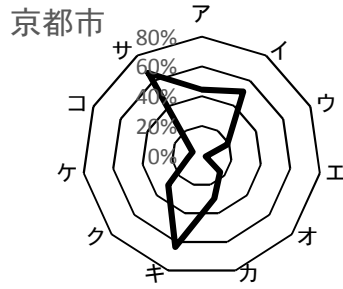
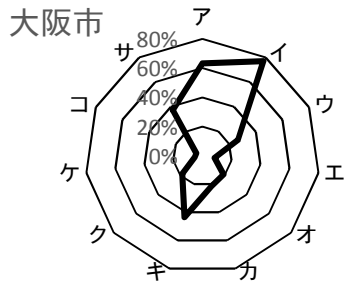
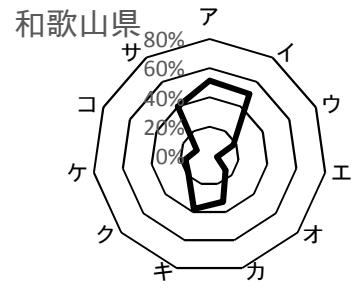
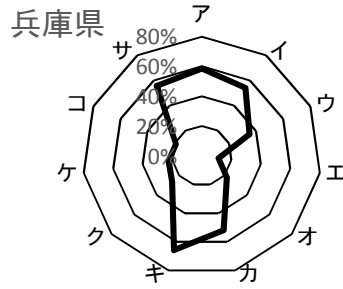
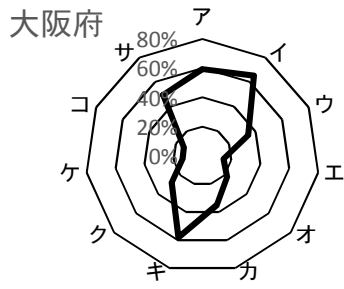
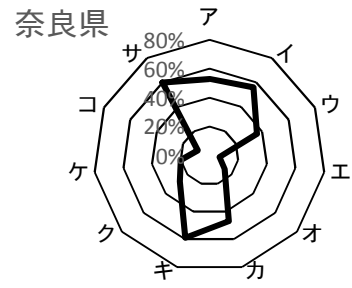
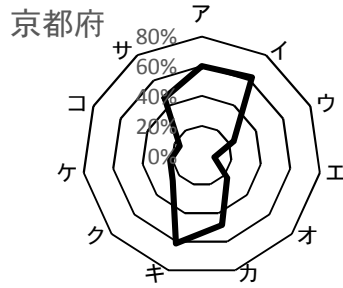
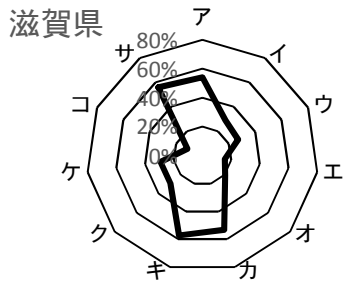


### (カ) その他のコメント

- ・ (ア)と(エ)の併用
- ・ 危機管理マニュアルが何を示しているか不明
- ・ 行程、プログラムに沿ったシチュエーション毎の安全対策
- ・ 消防署、警察、病院、保健所に学校から安全対策についての依頼を行っている
- ・ 匿名の保護者より電話があり、今年度より作成(まだまだ不十分)
- ・ 『はしか』の対策も作成した
- ・ 市の修学旅行団で作成している(市の連合で実施)
- ・ 旅行会社・宿泊施設・自校で作成したものを使用
- ・ 旅行会社にこちらのリクエストを伝え作成している

### (2) マニュアルに想定される災害について(複数回答)

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計	割合
ア 地震・津波	52	56	53	195	151	49	83	33	672	57.2%
イ 火災	28	58	56	214	140	48	101	38	683	58.1%
ウ 豪雨・水害	26	22	36	113	91	17	35	14	354	30.1%
エ 落雷	15	8	7	48	29	5	11	2	125	10.6%
オ その他自然災害	20		14	73	57	14	25	12	236	20.1%
カ 交通事故	51	45	47	115	134	31	28	22	473	40.3%
キ アレルギー	55	57	59	191	170	36	57	47	672	57.2%
ク その他事故	28	24	27	91	68	18	24	22	302	25.7%
ケ 事件	28	20	20	45	58	16	7	7	201	17.1%
コ 人為的災害	11	15	9	46	49	9	6	5	150	12.8%
サ 病気・感染症	54	43	60	163	144	38	49	49	600	51.1%

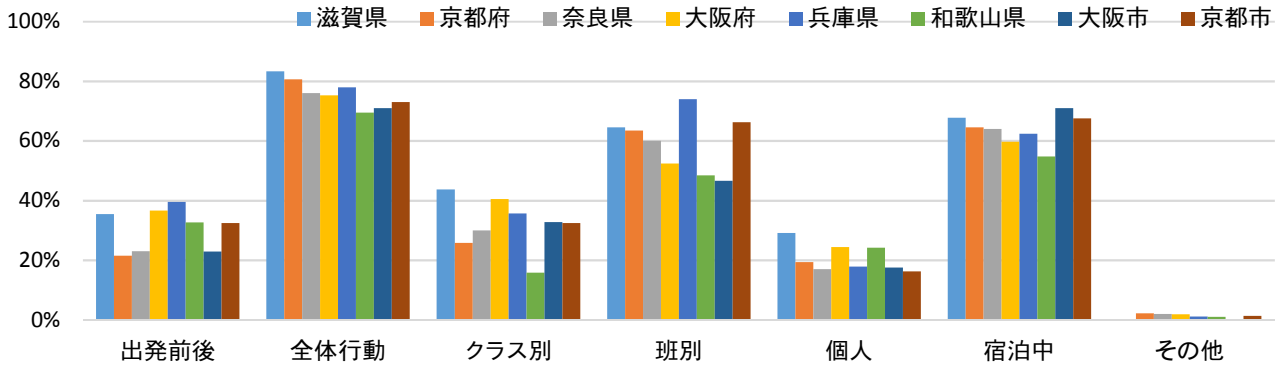


(3) マニュアルに想定されている場面について(複数回答)

校

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計	割合
ア 出発前・解散後	34	20	23	120	102	31	30	24	384	32.7%
イ 全体行動中	80	75	76	247	201	66	93	54	892	75.9%
ウ クラス別行動中	42	24	30	133	92	15	43	24	403	34.3%
エ 班別行動中	62	59	60	172	191	46	61	49	700	59.6%
オ 個人行動中	28	18	17	80	46	23	23	12	247	21.0%
カ 宿泊中	65	60	64	196	161	52	93	50	741	63.1%
キ その他	0	2	2	6	3	1	0	1	15	1.3%

その他:全行程



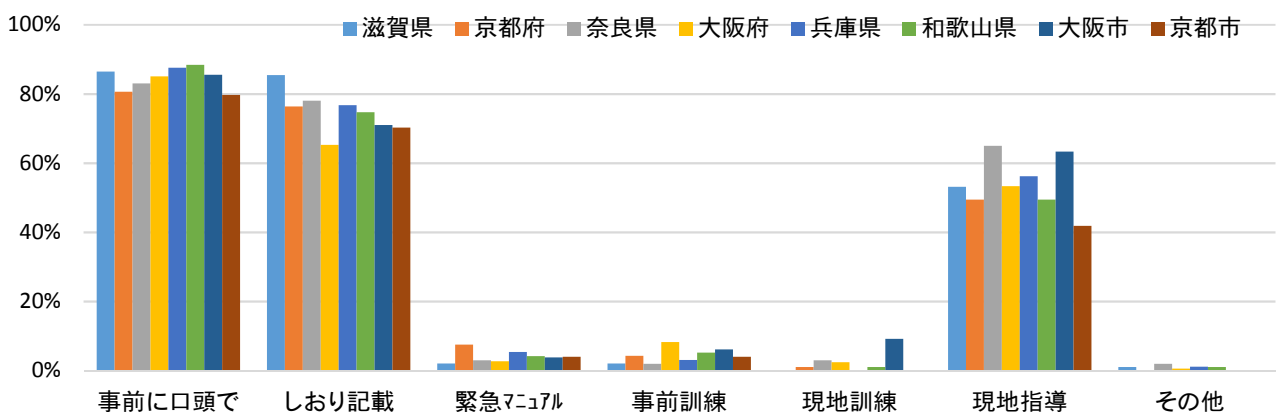
(キ) その他のコメント

- ・あらゆる活動全般において
- ・自然災害の発生時
- ・修学旅行中全般を想定
- ・特に場面の想定は無い
- ・日常の生活をベースとしている

(4) 生徒への安全指導・徹底について(複数回答)

校

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県	和歌山県	大阪市	京都市	合計	割合
ア 事前に口頭で	83	75	83	279	226	84	112	59	1,001	75.7%
イ しおり記載	82	71	78	214	198	71	93	52	859	65.0%
ウ 緊急マニュアル配布	2	7	3	9	14	4	5	3	47	3.6%
エ 事前避難訓練	2	4	2		8	5	8	3	59	4.5%
オ 現地避難訓練	0	1	3	8	0	1	12	0	25	1.9%
カ 現地指導	51	46	65	175	145	47	83	31	643	48.6%
キ その他	1	0	2	2	3	1	0	0	9	0.7%



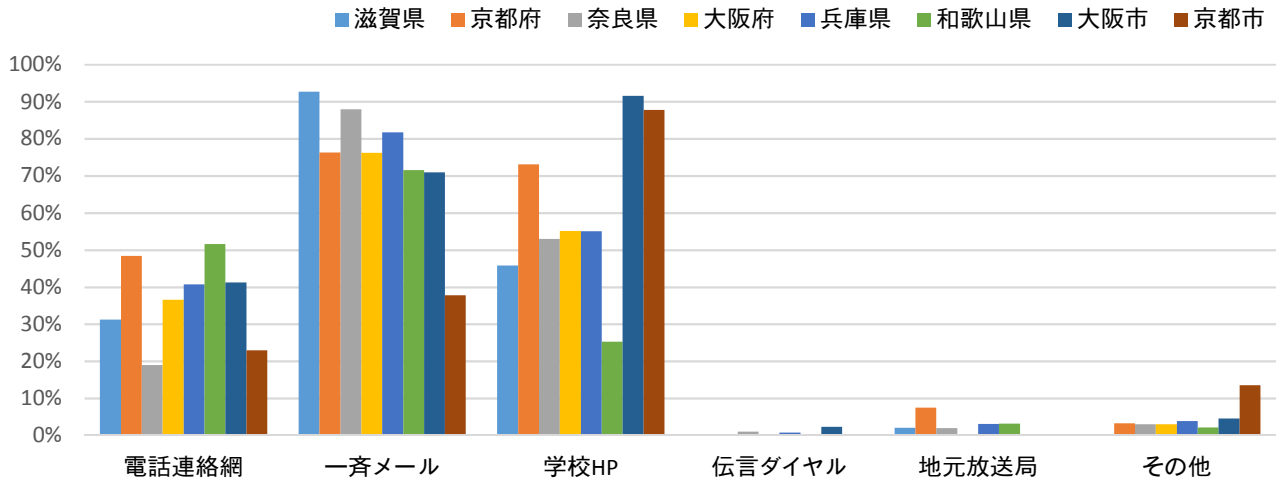
(キ) その他のコメント

- ・アレルギー生徒の保護者との事前のやりとり
- ・今後実施していく
- ・事前に個別対応(アレルギー等)
- ・日常からの行動規範
- ・保護者説明会で周知

(5) 保護者への連絡について(複数回答)

校

	滋賀県	京都府	奈良県	大阪府	兵庫県		大阪市	京都市	合計	割合
ア 電話連絡網	30	45	19	120	105	49	54	17	439	37.4%
イ 一斉メール	89	71	88	250	211	68	93	28	898	76.4%
ウ 学校HP等	44	68	53	181	142	24	120	65	697	59.3%
エ 伝言ダイヤル	0	0	1	1	2	0	3	0	7	0.6%
オ 地元放送局等	2	7	2	0	8	3	0	0	22	1.9%
カ その他	0	3	3	10	10	2	6	10	44	3.7%



(カ) その他のコメント

- ・ 一斉メール登録が無い保護者には直接の電話連絡
- ・ 該当保護者への連作
- ・ 学校から各家庭に電話連絡
- ・ 行政防災無線
- ・ 緊急連絡先への電話連絡
- ・ 個別に電話連絡
- ・ 個別に電話連絡。大規模災害の場合は、市教育委員会と連携
- ・ 市のタウンメール
- ・ 地元の有線放送
- ・ ミマモルメ(登録者一斉メール)

## 8. 本年度の修学旅行について、他校に紹介したい活動や取組、反省点、関係機関への要望等(自由記入)

### ①交通機関に関して

- ・【貸切バスの利用、同宿校なし】は子供への安全指導や管理体制に効果的であった。
- ・大阪(伊丹・関空)⇄那覇の飛行機の出発時間・人数の調整。大阪発10:00、那覇発15:00で約230名の生徒が搭乗できる飛行機。
- ・学校の学習活動で使用する際の貸切バスの免除制度の導入を検討されたい。
- ・航空機使用が可能になれば、幅広く行き先を検討できる。
- ・航空機の時間の関係で出発時刻が大変遅く、帰校解散の時刻が大変遅くなるのが課題である。
- ・航空機のフライト時間が少ない。早いか遅い時間帯しかない。
- ・今年度、集約列車(新大阪⇄鹿児島中央)が博多乗換でなく直通で大変良かった。すべて直通にするべきです。
- ・修学旅行専用列車なら修学旅行生だけにしてほしい。一般客と同じ号車では迷惑をかけてしまう。
- ・集約列車を利用したが、希望していた列車にならずに西明石着の希望が新神戸着の列車になってしまった。配慮をいただきたかった。苦労しました。
- ・出発の日に野洲駅から京都駅に向かうJRが途中で止まり京都駅に30分近く遅れて到着したため、新幹線に危うく乗車できないところだった。京都駅に到着してから他の列車が優先されてホームに入っていたが、修学旅行生が多く乗っている列車を優先してホームに入れてもらえないのか。新幹線の発車を遅らせる結果になってしまったので、そのあたりの連携をJRの駅員間でしていただきたかった。人数点呼もできなかったのが新幹線に全員乗っていることを確認するまで本当に心配だった。
- ・新幹線で他校や一般客と同じ車両になったため、トイレに限られた車両でしか使えず、かなり混雑して時間がかかってしまいました。
- ・専用集約列車(新幹線)については喫煙席(車両)を含む列車(700系?)を割り当てないでいただきたい。車両にどうしてもタバコ臭が残っていて気分を害する生徒がいた。
- ・飛行機の発着空港がギリギリまで決まらないこと。場合によっては学年を2つに分けて別々の空港になる可能性もあったため今後の課題となった。
- ・毎年であるが、復路の飛行機の到着時間に問題がある。沖縄発の便数を増やしてもらいたい。

### ②宿泊機関に関して(民泊を含む)

- ・生徒と一般客が同じ風呂を同じ時間に使うことになっており、一般客から生徒の声の大きさや態度を注意された。旅行会社の方にはリサーチして欲しかった。添乗員が10人ほどついたが効果を感じる時が少なかった。
- ・同じ民泊先を10年以上続けていると家族的なつながりができて良いことだと感じています。
- ・長崎県ほんまもん体験は、社団法人(公社)がきめ細やかに対応してくれるので安心して民泊を行うことができました。
- ・農家民泊(農作業体験)、雪遊び、EXアドベンチャー、ラフティング体験等もり沢山の活動メニューであったが、充実した取組となり生徒も多くの学びがあったと確信する。往復移動時間の短縮が課題である。
- ・本校では地元出身者で伊江島に住まわれている方との交流が続いている。必ず利用する…という決まりはないが他にはない繋がりがあり生徒のアンケート結果も伊江島民泊を一番にあげているものが多い。
- ・本年度利用した沖縄の民泊受入機関において、生徒の活動中にSNS上で本校生徒に対して心を傷つける様な文言を受入れ先の方にアップされ、少しトラブルになってしまった。旅行会社や協議会への研修を要望した。
- ・南島原観光協会の民泊受け入れ体制がしっかりしていて安心できる対応であった。
- ・民泊(一日目)があいにくの雨で各民家で計画していた体験活動が制限されたが、それぞれの家庭で工夫をしていただいた。生徒たちも満足して帰ってきた。
- ・民泊先の指導の徹底(衛生・食事・安全)体験プログラムの充実
- ・民泊において「お役立ちタイム」を実施している。農家滞在の際にそれぞれの家でやって欲しいことを聞き、やってあげるということを行っている。農家の方はとても喜んでおられる。
- ・民泊のあり方について保護者から質問があった。
- ・民泊をさせていただく時の約束事や要望を申し入れておけばよかったですと反省しました。
- ・読谷村の民泊はよく世話していただきよかったです。

### ③体験学習・見学機関に関して

- ・【若手起業家の人と生徒の交流】●高いスキルを持つ社会人を囲んでの交流。少人数で行うことで社会人との距離が近くなりコミュニケーション能力が養われる。●働くことへのイメージを膨らませ、自分の将来を考える場となる。●日常では出会うことのない社会人と出会うことで価値観を広げるきっかけとなる。▲経費がかさむ。
- ・①平和学習や人権学習に適していた。②民泊によるふれあい体験の充実が図れた。
- ・2日目体験学習でマリンスポーツをするため。シーズン初めの水泳でもあり、1日目の夕食後ホテルのプールを利用し、水泳授業を行い特に安全に気を付けて水に慣れさせている。
- ・2年生時から積み上げてきた平和学習は意義があったと思う。
- ・キャリア教育の一貫としてANA機体工場や日産車体湘南工場の見学ができたのがよかった。
- ・今年度初めて軍艦島を訪問しました。天候にも恵まれ上陸することができ、生徒たちにとっても印象深い訪問地となりました。今後旅行先のひとつとして考えるならば、天候不順の際の代替プランやトイレ等の整備(島内は無理でも船内に増設する)等が考えられると思います。
- ・少人数なのでガマの見学・基地の説明など本当によくわかった。事前学習には時間をかけて取り組んだがもっと色々知ることができ、事後も学習できた。
- ・世界遺産のひとつである軍艦島に行きたかったのですが、船が小さく揺れも激しいため断念しました。残念でした。
- ・長崎原爆資料館での語り部「奥村アヤ子さん」のお話は涙が止まらないほど話す方も聞く方も心が揺れました。ホテルの部屋の質を同じにしてほしいです。
- ・長崎大学核兵器廃絶研究センターでの学生(Peace Caravan)による授業は目的・指導案も作成され、大学生もよく勉強・研究されていた。生徒たちにとって良い授業だった。
- ・平和学習などが有意義であった。

- ・ 平和学習において入濠体験は大変有意義であったと思う。沖縄で実施するにあたって熱中症対策の必要性を再確認した(5月末という時期での油断があった)
- ・ 本年度は東京都内でのグループ別活動において、大学の見学と昼食を大学の食堂でとらせ、大学の雰囲気を感じさせた。
- ・ 毎年、平和学習に関係したことを取り入れている。
- ・ 太刀洗平和記念館ではゆっくり時間をかけて館内を見学し、特攻隊の人たちの手紙もじっくり読むことができて良かった。

#### ④旅行会社に関して

- ・ 【旅行会社への要望】①各宿舎への連絡を密にとつてほしい。②各民宿に対して、修学旅行の内容を共通理解させてほしい。
- ・ 天候により実施できなくなった活動もある中、旅行会社の判断で適切な代替案が提示され大変助かった。
- ・ 添乗員の質の向上
- ・ 添乗員の質の低下が顕著であり、人数に加え質の向上をお願いしたい。
- ・ 東京駅近くのホテルでの連泊だったので大きな荷物も移動させることなく、また交通の便もよく見学地を絞って時間をかけて見たり、体験したりすることができてとてもよかった。旅行会社については奈良県の業者ではあるが、遠隔地であるため打ち合わせの1回のみしか学校に来てくれなかった。こちらとしては何度か来てもらうよう要望していたがすべて電話とFAXのやりとりとなっていた。
- ・ 本年度、沖縄での“はしか”流行のため行き先を急に変更せざるを得なくなったが、旅行会社の素早い対応のおかげで無事修学旅行ができたことに感謝したい。
- ・ 本年度の旅行会社は対応が遅く連絡等の不備が多かったように思います。その都度担当や支店長が来校し謝罪していただいたのですが、今年は特にひどかったと思います。
- ・ 旅行会社については密な連携が必要と感じた。担当者当日の添乗員が違うため、打合せと異なる事があった。
- ・ 旅行会社の学校へ来る担当者当日の添乗員が変わり、連絡が取れていないところがあった。民泊先の家庭によってはLINEのIDを伝えるなど不適切な行為があった(旅行中の写真を送ってあげるとの約束の中でのことだが、生徒間で届いている者・届いていない者がおりトラブルになった)。航空機の便数が少なく活動が制約される。
- ・ 旅行会社の複数の担当者間で連絡がうまくいっていなかったり、担当者が急に変更になるなど不安に感じる事があったので、連携をうまくとつてほしい。
- ・ 旅行会社を3学年で固定しているのですが、各社によって対応の差がはっきりと出ていて少し不公平を感じます。今回長崎で宿泊したホテルは高級感のあるホテルだったのですが、大雨の中班別をして靴もずぶ濡れになっているにもかかわらず食事会場への移動にスリッパの使用を許可しないホテルを修学旅行に利用するのはどうかと思いました。生徒は高級感はないので…。
- ・ 旅行会社担当者の対応が悪かった。
- ・ 旅行そのものはよかったが、その後の事務処理の段階で旅行会社の杜撰さが気になった。

#### ⑤危機管理、安全対策に関して

- ・ 行き先の沖縄がはしかの流行で旅行に行くべきか判断を迫られたが、市の医師会に市教委が相談し条件を付けて決行した。
- ・ インフルエンザ罹患者が数名発生し、対応に人手が不足し苦慮した。2名の生徒を1名の教員が途中で帰宅させる運びとなった。
- ・ 海が荒れ、島からの船中が大変でした。(体調不良が多発)フェリーではなくジェットフォイルにすべきでした。
- ・ 関西空港が台風による高潮の被害で間際まで再開が不安だった。連絡橋の損傷もあり空港へのバス乗り入れも最後まで不安だった。天候以外で飛行機が飛ばないことを全く想定していなかったことを反省している。
- ・ 巨大地震の発生が予想される中、生徒全員を無事に連れ帰ることができるのか不安がある。リスクを抱えながら高額の修学旅行を行う意味があるのか。廃止を検討すべき時期ではないかと考える。
- ・ 現場で引率者が気付き対応したため事無きを得たが、宿舎の好意(サービス)により夕食に追加されたデザートにアレルギーが含まれていた。予定のメニュー外であったため事前に学校や保護者が把握できなかった。
- ・ 昨今の台風の異常発生に伴い、国内旅行総合保険や変更保険への加入が必要となる。また旅行中の事故や病気による対応にも効果的である。
- ・ 東京都内の修学旅行では、食事でバイキング形式が多く生徒が野菜をとらないため体調を崩しやすい。本校では都内班別行動を実施しており、いざという時のマニュアルは作成しているが、実際に大地震などが発生した場合、どこまでマニュアルが通用するのか不安である。
- ・ はしかが心配されたので、事前に十分情報を取得した。結果的には問題なかった。
- ・ 班別行動を実施し、何事もなく無事旅程を終えたが、今後都会でのフィールドワークを班別で生徒のみで行わせるのは安全面や危機管理上不安を感じた。
- ・ 1人の生徒の生命に関わる事態に備えて看護師を配置したが、参加生徒による負担となった。市町等から援助を得る方法があるか。

#### ⑥修学旅行全般

- ・ ①沖縄方面では飛行機の手配の関係で行程等を余儀なく変更しなければならなくなり、困っている。日程調整が必要ではないか？修学旅行期間間だけでも増便は無理か？ ②タクシー研修を実施し、生徒の意見を生かし、空港集合も遅れることなく良かった。
- ・ 3日間とも天候に恵まれ、日頃から取り組んできた平和教育が充分できた。
- ・ 4月に急遽、日程・行き先変更ということで再度計画し直すことが大変であったが、旅行会社の配慮のもと無事に修学旅行を終えることができた。そのため仕方がないことではあるが宿泊場所と宿泊料金がつかっていたのか疑問である。
- ・ 安全面に十分配慮した計画を願いたい。
- ・ 行き先(方面)は3年周期で決定している。
- ・ 壱岐島:大自然の中で学ぶ・体験する・食する等3日間を楽しむ旅でした。旅行会社の方も学校側の要望をしっかり聞いてくれてスムーズに計画が進んだ。
- ・ 伊豆方面への修学旅行は初めてであった。体験学習は改善の余地があり(沖縄方面と比べると多少物足りない)、伊豆高原鉄道の利用は新鮮さがあった。
- ・ 一日目はディズニーランド、二日目は東京都内巡り、三日目は上野散策という行程であった。東京連泊で効率よく移動ができ、訪問のタイミングも良く、待ち時間が少なくスムーズにまわることができた。
- ・ 大崎上島の役所の方々が学校教育について理解があり、非常に良い時間を過ごさせていただいた。
- ・ 沖縄方面に変更して2年目である。内容を検討しながら沖縄修学旅行を継続していく。

- ・ 沖縄を利用しているが、平和教育もでき、マリネ等の体験活動もでき、民泊では民家さんの心の温かさに触れることができているのでおすすめである。
- ・ 学校規模を考えると沖縄への航空機が不便では難しい状況が出ている。発着時間・航空機の大きさ等、修学旅行に適したものがあれば融通がききやすいと感じた。
- ・ 九州方面だけでなく他の方面も行けるようにできないものか。
- ・ 現地での活動時間を長くとりたいため、学校出発時間が早朝(6時)、帰着時間が21時となり、生徒の健康・安全面・各家庭の負担が心
- ・ 子供たちの活動の時間がたくさんできるように民泊2日にしたことは大変有意義であった。地元の方々の触れ合う時間・体験活動の時間が昨年度より多くとることができたことは、子供たちの事後のアンケートの結果より「修学旅行が楽しかった」の問いに対して「楽しかった」と回答した割合が96.6%であり、良い修学旅行であったことを表している。
- ・ 昨今の物価上昇にともなう修学旅行費用の増大、特にバス借上げ代金が著しく高額になった。保護者負担の軽減と修学援助支給上限額を考慮して旅行行程を組んでいる。各学校においてこの視点を持つかどうか大きな差がある。
- ・ 実施前年に下見調査を行うが、時間に追われて十分な調査を細部まで行えない実態があることに加えて、取り扱い業者の担当者の不確かな対応が問題となった。
- ・ 修学旅行の方面や内容の見直しにより、修学旅行に代わる活動を今後検討したい。
- ・ 小規模校のため、電車等を活用して多くの体験活動が可能である。
- ・ 小中学校で平和学習に取り組んでいること。
- ・ 生徒数が多いことが色々な場面や活動で制限をして配慮すべきことになる。修学旅行の本質的な意義を問い直す時期になっているのではという思いがある。
- ・ 生徒数が少ないため、一人当たりの負担額が大規模校に比べて多くなる傾向にある。添乗員をどこからお世話になるか工夫をしたり、最寄駅まで保護者に送迎をお願いしたりして対処した。
- ・ 生徒のアイデアをもう少し取り入れても良いと思えた。
- ・ 超大規模校ゆえに様々な工夫を取り入れて企画・実施をしている。しかし改善策がなく苦慮しているのが実際である。次年度は2団分割方式で出発～帰着まで実施する予定である。
- ・ 土日の実施はやめてもらいたい。修学旅行団の見直しも必要。
- ・ バスで4時間以内で現地に着くので、一日目の取組みが可能であった。夜のイベントもゆっくりと時間をかけて行えた。(貸し切りホテルのため)
- ・ 負担を減らす為の取り組み、教師が事前に準備しなくて済むようなものを考えていく必要はある。
- ・ 平成28年の熊本地震で最大震度を観測し、被災地である益城町の木山中学校と交流を行った。1年生から準備をすすめてきた。迎える側には大きな負担がある中、木山中学校の校長先生をはじめ教職員のみなさんや熊本県観光連盟など多くの方に支えられ実現することができた。交流を通して防災の知識が高まり、今後の防災減災に生かすことができるよう努めていきたい。
- ・ 本校では平和学習・体験学習をおもな目的として修学旅行の行き先を決定している。市内の小中学校が広島への修学旅行なので、今後も継続して長崎を中心とした修学旅行にしたい。(一昨年度、九州(長崎中心)への修学旅行を計画したが、直前の熊本地震で方面を変更。再び昨年九州とした。)
- ・ 本年度の金沢オリエンテーリングについては「百万石祭り」と重なり直前にそれが分かったため大変だった(大幅な変更)
- ・ 松山市長・愛媛県知事の選挙公約で「修学旅行生の誘致」があり、8年前は対応が良く8年間続けていたが、外国人観光客へ方針が変更され対応があまりよくなった。平成32年度より方面を変更予定。
- ・ マリンスポーツにおいて、当日参加できない生徒の文化教室への参加などの柔軟な対応がありがたかったです。また民泊で各生徒に対して細やかな対応をしていただいて、生徒も充実した時間を過ごせたようです。

## ⑦その他

- ・ 良いゲレンデと宿舎であった。
- ・ きちんと三食取らせることが重要。弁当が続いたり、自由食が続いたりしない。
- ・ 現在、11月の実施に向けて準備を進めているところです。
- ・ これらの調査について、費用対効果、速報性、集計利便性(記入利便含め)からPC・Net利用への転換を要望します。
- ・ 小規模校なので、所謂「修学旅行」とはイメージが違います。あまり参考になるものではありません。
- ・ 豊中市立第九中学校ホームページにて詳しく紹介。
- ・ 本アンケートの「5」について、本校では毎年学年で検討しています。6(1)(2)で利用するか否かは学年ごとに決定します。